

160
47

河井源藏編輯

兵役者須知

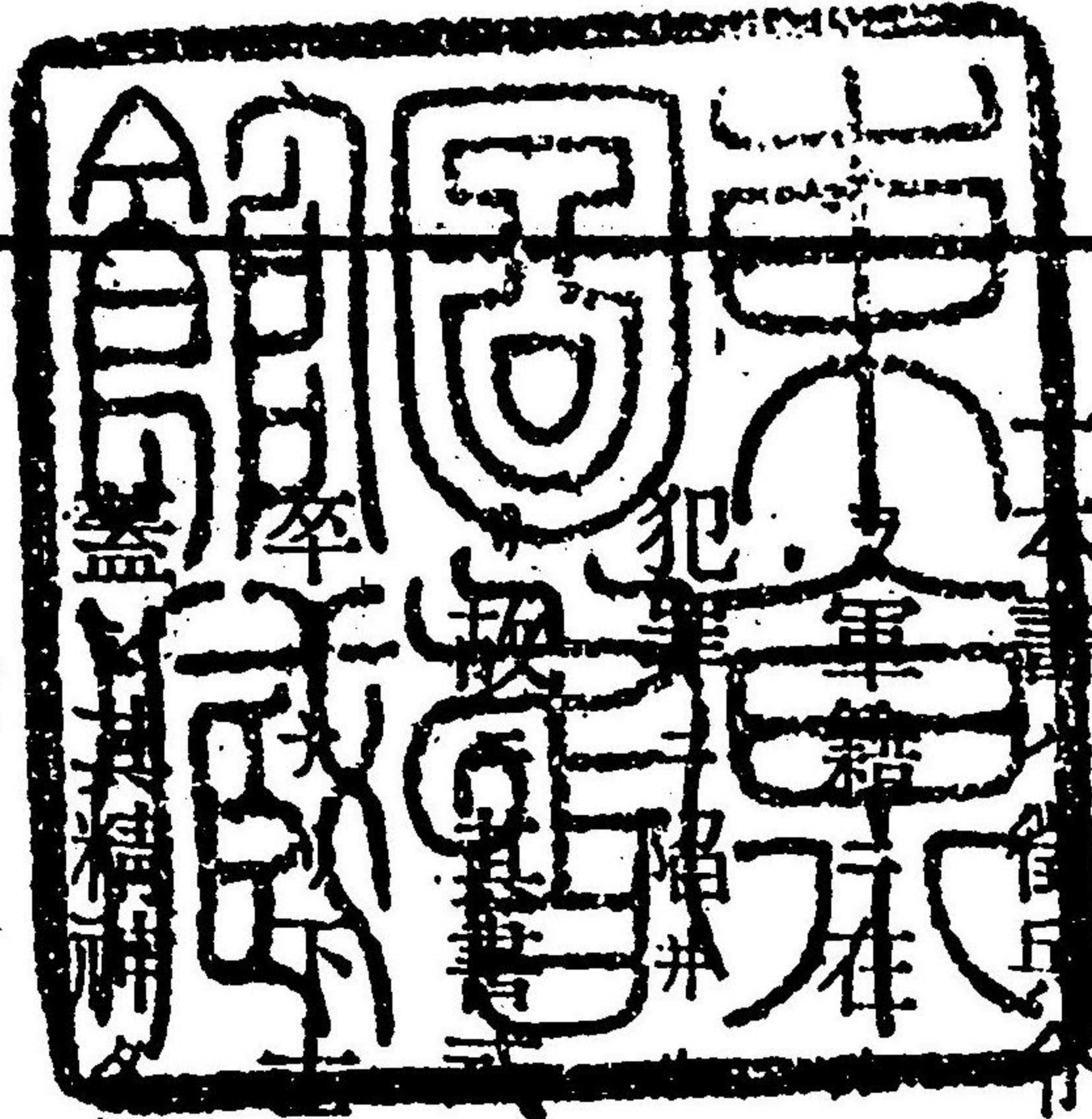
東京 有則軒發兌

持

特 16

123

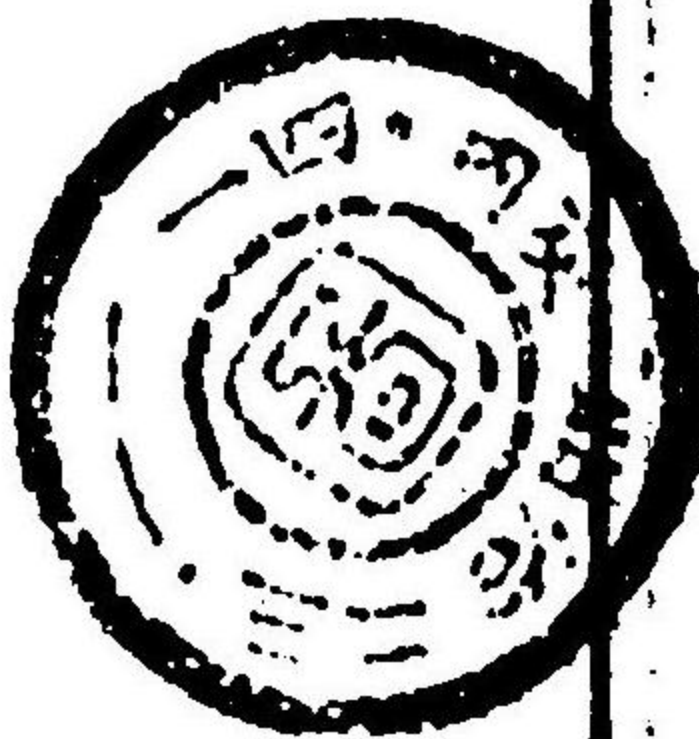
No 6587/23



兵役者須知

緒言

一本書ハ兵役ノ基キ編纂セシモノニシテ其要旨ハ專ハ
 モノ、諸願届ノ期日ヲ過ケ知ラス識ラス
 ノ不幸ニ遭遇ナカラシメント欲スルニ在
 ノ如キハ之ヲ徴兵適齡届ヨリ起シ順次兵
 ニ至リ滿期トナリ豫備後備トナルニ止ム
 ル下士以下軍人ノ用ニ供スルニ外ナラス
 故ニ將校ニ關スル等ノ如キハ一切之ヲ省略セリ
 一本書々式中仮令ハ入營延期願ヲ新兵ノ部ニ掲ケス却テ



之ヲ免役延期及猶豫ノ部ニ掲ケリ是レ錯雜ニアラス本
 令ノ順序ニ基ケルナリ看官希クハ其不備ヲ咎ムル勿レ
 一本書々式中其式ノ同一ナルモノハ紙數ノ夥多ナルヲ恐
 レ勉メテ之ヲ略セリ 仮令ハ飯休兵ノ諸願届ハ豫備後備ノ諸願届
 ト同ナルヲ以テ飯休兵ノ部ニ於テハ之ヲ
 省ク看官幸ニ諒セヨ

明治廿三年十月

編者識

兵役者須知目次

徵兵 徵兵	一 徵兵適齡届	三	抽籤總代人請書	十六
一 徵兵異動届	二 二十歳未滿ニシテ現役ニ服スル者各自届ノ際届書	五	抽籤總代人旅費受領證	十八
一 寄留地ニ於テ徵集願	三 寄留地應徵出願後寄留地ノ町村長へ届	六	新兵入營ノ大意	二十一
一 寄留地應徵出願後寄留地ノ町村長へ届	四 検査	七	入營旅費受領證	二十二
一 検査	一 検査當日ノ注意	八	入營途中滞在ニ係ル旅費受領證	二十二
一 検査	二 現役志願書	九	入營ノ際番號割符紛失セシキノ口供書並事由書	二十三
一 検査	三 疾病事故ニテ検査ヲ受ケ難キモノノ届	十	入營前轉藉(全戸寄留)届	二十四
一 検査	四 疾病事故ニテ検査ヲ受ケ難キモノノ届	十一	入營前寄留(旅行)届	二十七
一 検査	五 疾病事故ニテ検査ヲ受ケ難キモノノ届	十二	入營前死亡セシモノノ届	二十七
一 検査	六 疾病事故ニテ検査ヲ受ケ難キモノノ届	十三	入營前死亡セシモノノ届	二十八
一 検査	七 疾病事故ニテ検査ヲ受ケ難キモノノ届	十四	入營前死亡セシモノノ届	二十九
一 検査	八 疾病事故ニテ検査ヲ受ケ難キモノノ届	十五	入營後父母ノ重病死亡等ニテ飯省願	三十
一 検査	九 疾病事故ニテ検査ヲ受ケ難キモノノ届	十六	再役志願書	三十一
一 検査	十 疾病事故ニテ検査ヲ受ケ難キモノノ届	十七	父母ノ祭典ニ付外出願	三十二

一 飯營延期願	三十三
志願兵	
一年志願兵條例拔萃	三十五
一年志願兵服役願	三十八
一年志願兵服役承認書	四十一
身元證明書	四十二
一年志願兵官費服役願	四十二
全承認書	四十三
身元證明書	四十三
前條服役ノ許可ヲ受ケタルモノノ入營前本籍ノ町村長へ届出方	四十五
飯休兵	
飯休兵ニシテ飯郷セズ其儘	四十六
飯休兵ニシテ飯郷セズ其儘	四十六
滞在(寄留)セシモノノ届出方	四十七
滞在(寄留)地ヨリ飯郷セシモノノ届	四十九
在郷中七日以上旅行(寄留)セシモノノ届	五十
全飯郷届	五十一
豫備後備兵	
再役志願書	五十三
飯郷届	五十四
豫(後備)下士兵卒ニシテ飯郷セズ其儘滞在(寄留)セシモノノ届	五十五
在郷中十四日以上旅行(寄留)セシモノノ届	五十六
前條ノモノノ飯郷セシモノノ届	五十七
轉籍(全戸寄留)届	五十八
監視區外又ハ師管外ノ轉籍寄留ノ届	五十九
兵籍送願	六十
分家届	六十一
廢(絶)家再興届	六十二
他家縁組(復籍)届	六十二
改(姓)名届	六十三
結婚願	六十四
結婚願	六十五

妻ノ身元證書下附願	六十六
整婚届	六十七
出生届	六十八
妻子ノ死亡届	全
離婚届	六十九
官吏若クハ町村長助役等ニ就職セシモノノ届	七十
全滿期退職届	七十一
死亡(失踪)届	七十二
失踪者飯郷(踪跡知得)届	七十三
處刑届	七十四
軍隊手帖遺失毀損ニ付再下渡願	七十五
召集	
召集ノ注意	七十六
召集令狀雛形	七十七
召集旅費受領證	七十九
召集 際疾病事故届(其一)	八十一
召集令狀返納書(其二)	八十二
召集ノ際父母疾病等ニテ入營延期願	八十三
出發届	八十四
解散飯郷届	八十五
點呼召集注意	全
出會者疾病逃亡失踪其他事故ニテ出會難致モノノ届	八十七
點呼ニ欠會者口供書	八十八
勤務演習猶豫(簡閱點呼免除)願	八十九
寄留地ニ於テ勤務演習(簡閱點呼)許可届	九十
定時演習召集旅費支給表	九十三
臨時召集旅費支給表	九十五
步兵聯隊ハ兵員ヲ徵集スヘキ聯合大隊區表	九十六

第五條 國民兵役ハ滿十七歳ヨリ滿四十歳迄ノ者ニシテ常備兵役及後備兵役ニ在ラサル者之ニ服ス

第六條 各兵役ノ期限既ニ滿ルト雖モ戰時或ハ事變ニ際スルトキ若クハ臨時ニ演習或ハ觀兵ノ舉アルトキ若クハ航海中或ハ外國駐劄中ハ其期ヲ延スコトアル可シ

第七條 重罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ兵役ニ服スルコトヲ許サス

第二章 服 役

第八條 陸軍現役兵ハ毎年所要ノ人員ニ應シ壯丁ノ身材藝能職業ニ從ヒ步兵騎兵砲兵工兵輜重兵職工及雜卒ニ區別シ抽籤ノ法ニ依リ當籤ノ者ヲ以テ之ニ充ツ

海軍現役兵ハ毎年所要ノ人員ニ應シ沿海地方及島嶼ノ壯丁ヲ調査シ海軍ニ適スル職業ニ從ヒ水兵火夫職工及雜卒ニ區別シ抽籤ノ法

ニ依リ當籤ノ者ヲ以テ之ニ充ツ但海軍志願兵徵募規則ニ依リ服役スル者ハ本令ノ限ニ在ラス

警備隊ヲ置キタル島嶼ノ壯丁ハ總テ之ヲ警備隊ニ充テ其地ニ於テ服役セシム

第九條 雜卒ノ現役期限ハ其職務ニ因リ之ヲ短縮スルコトアル可シ但常備兵役ノ全期ハ之ヲ減スルコトナシ

○ 徵 兵

○ 毎年一月ヨリ十二月迄ニ滿二十歳ト爲ル者ハ其年ノ一月一日ヨリ同月三十一日迄ニ左ノ各自届書ヲ本人ノ戶主(本人戶主ナレハ自身)ヨリ本籍ノ市町村長ニ届出可シ若シ怠ルモノハ三圓以上三十圓以下ノ罰金ニ處セラレヘシ

徵兵適齡御届

郡(市)町(村)番地住族及職業

姓名

年月日生

右私或ハ(私何男、弟、孫、甥、又ハ附籍)ニテ本年何月二十歳ニ相成候間此段御届候也

郡(市)町(村)番地住族及職業

年月日

戸主

姓名印

市(町)村長姓名殿

○各自届出後身上異動セシトキハ左ノ届書ヲ本籍ノ市町村長へ差出スヘシ

徵兵異動御届

郡(市)町(村)番地住族及職業

何郡(市)町(村)番地住族何某養子或ハ入夫

ノ處何年月日離縁ニ付何郡(市)町(村)番地

姓名

何某何男或ハ(弟、甥、又ハ附籍)ニ復ス

何年月日父或ハ兄退隠又ハ死亡ニ付戸

年月日生

主トナル

右頭書之通異動候間此段及御届候也

郡(市)町(村)番地住族及職業

年月日

戸主
本人戸主ナ
レハ自身

姓名印

年月日生

市(町)村長姓名殿

○年齢二十歳未満ニシテ現ニ服役スル者ハ各自届ノ際左ノ書面ヲ差出スヘシ

六

御 届

郡(市)町(村)番地住族及職業

姓 名

年 月 日 生

右ハ私何男(弟)孫(甥)附籍等ニテ何年月日(歩兵曹長)或ハ軍曹ニ任セ
ラレ現今何衛戍何兵第何聯隊何大隊何中隊ニ於テ服役中ニ付此段御届
候也

郡(市)町(村)番地住族及職業

年 月 日

戸 主

姓 名 印

年 月 日 生

島司又ハ(郡)市長姓名殿

○寄留地ニ於テ徵集ニ應シ度モノハ左ノ願書ニ市町村長ノ與書證印ヲ受ケ一月
三十一日迄ニ本籍地ノ島司又ハ(郡)市長ニ願出可シ

寄留地ニ於テ御徵集願

郡(市)町(村)番地住族及職業

府(縣)郡(市)町(村)番地住族何某方寄留

姓 名

年 月 日 生

右私(或ハ私何男)養子ニテ本年徵兵相當ニ候處現今前書之地ニ寄留能
候間同所ニ於テ御徵集相成候様被成下度身元引受人連署此段奉願候也

郡(市)町(村)番地住族及職業

戸 主

姓 名 印

府(縣)郡(市)町(村)番地住族及職業

身元引受人

姓 名 印

島司又ハ(郡)市長姓名殿

前書之通相違無之候也

年 月 日

市(町)村長

姓 名 印

七

○寄留地徴集ノ義本籍ノ島司(又ハ郡市長)へ出願ノ上ハ左ノ届書ヲ寄留地ノ市(町)利長へ差出可シ

八

御 届

郡(市)町(村)番地住族籍

何ノ誰方寄留

府(縣)郡(市)町(村)番地住族
及職業何ノ誰何男(弟)

姓 名

年 月 日 生

右私義本年徴兵適齡ニ有之候處現今前住所ニ寄留罷在候ニ付全所ニ於テ徴集ニ應シ度旨本籍管廳へ出願致置候間御検査等ノ節ハ該所へ御達シ被下度依テ身元引受人(止宿主)連署此段御届申候也

年 月 日

右 本 人

姓 名 印

身元引受人

姓 名 印

市(町)村長姓名・殿

○ 檢 査

○壯丁検査所へ出願ノ際ハ左ノ諸件ヲ心得置ヘシ

- 一 沐浴シ身体ヲ清潔ニスヘキ事
- 一 飲酒ス可ラサル事
- 一 互ニ喧鬧ス可ラサル事
- 一 無用ノ物品携帯ス可ラサル事
- 一 検査ニ關係ナキ親族等出頭ス可ラサル事

○身体検査ノ際現役ニ服センコトヲ欲スルモノハ町村長ノ奥書證印ヲ受ケ左ノ願書ヲ旅管徴兵官ニ差出スベシ

現 役 志 願 書

府(縣)郡(市)町(村)番地住族職業
戸主(何男)弟(養子)附籍

九

姓名
年月日生

右私儀軍備御擴張ノ御趣意ヲ奉戴シ現役志願ニ付何卒御詮議ノ上當籤番號ノ順序ニ拘ラス御徵集被成下度(父兄)親族(連署)ヲ以テ此段奉願候也

右本人
年月日
姓名印

(父兄)父兄ナクハ親族

姓名印

旅管徵兵官々姓名殿

前書之通相違無之候也

年月日
町村長
姓名印

○傷痍疾病其他不得止事故ニテ身体ノ検査ヲ受ケ難キ者ハ本人ノ戸主ヨリ検査當日迄ニ左ノ書面ヲ製シ町村長ノ奥書証印ヲ受ケ島司又ハ(郡市長)ニ届出可シ但傷痍疾病ノモノハ醫師ノ診斷書ヲ添フ可キモノトス

(病氣) 届 (事故)

府(縣)郡(市)町(村)番地住族及職業

戸主何男(弟)甥(養子)

何年徵兵
姓名

年月日生

右之者今般検査御呼出之處別紙醫師診斷書之通疾病ニ罹リ何々ノ爲メ何府(縣)何地何ノ誰方へ出稼ノ處何年月日發足何年月日迄飯宅スヘキ旨書面(電報)ヲ以テ申越候得共途中支等ノ故カ途中疾病ニ罹リ(該地)醫師ノ診斷書ヲ添(從前)ヨリ船乘渡世ノ處何年月頃ヨリ何郡(市)町(村)何ノ誰所(有)船何々丸ニ乗込何國航海中何港へ着何問屋ヨリ何年月日迄飯宅スヘキ旨通知有之候得共風波ノ都合ニ哉于今飯宅不仕出頭致兼候(尤)飯宅次查所ナリトモ出頭可爲致候間暫シ御猶豫被(第)何(地)檢成下度本人ヨリ差出シタル書面寫相添へ(間)此段御届申上候也

右父兄(父兄ナクハ)親族二名以上連署

年月日 戸主 姓名 印
 島司又ハ(郡市長)姓名殿
 前書之通届出候ニ付奥印候也
 年月日 町(村)長 姓名 印

○犯罪ニ係ルモノハ左ノ保証書又ハ届書ヲ差出可シ但憲兵又ハ警察署ノ證認ヲ受ク可キモノトス

(逃亡) (失踪) 届

府(縣郡)市(町)村(番地)住族及職業
 戸主何男(弟)甥(養子)
 何年 徵兵 姓名 印
 年月日生

右之者今般檢査御呼出之處何年何月日 (逃亡行方不知不圖家出シ又ハ) (何處へ罷越其後踪跡不相知)
 (何月日何々ノ刑ニ處セラレ現今刑期中)ニ付此段御届申候也

父兄(父兄ナクハ)親族二名以上連署

年月日 戸主 姓名 印
 島司又ハ(郡市長)姓名殿
 前書之通届出候ニ付奥印候也
 年月日 町(村)長 姓名 印
 前書証認候也
 年月日 何警察署(分署) 印

○壯丁中癲癩狂疾白痴夜盲聾啞遺尿等ノ自覺証ヲ訴フルモノハ左ノ書面ヲ檢査所へ差出可シ

保證書

本年徵兵適齡徵集
ニ應スヘキモノ

郡(市)町(村)番地住族及職業
姓名

年月日生

右之者何年何月ヨリ夜盲或ハ啞ニ相成(其狀ヲ詳記ス)事實相違無之依テ保証
候也

郡(市)町(村)番地住族及職業

年月日 近隣戸主或ハ
舊近隣戸主 姓名 印

全 全 姓名 印

徵兵署御中

前書之通相違無之候也

年月日 町(村)長 姓名 印

御届

郡(市)町(村)番地住族及職業

本年徵兵適齡徵集ニ應スヘキ者或
ハ何々ニテ本年徵集ニ應スヘキ者 姓名 名

年月日生

右之者何年何月ヨリ狂病相強シ爾後治療相加ヘ候得共于今時トシテ相
發シ候事實相違無之依テ近隣熟知ノ者保証書相添此段御届中候也

郡(市)町(村)番地住族及職業

年月日 近隣戸主或ハ
舊近隣戸主 姓名 印

徵兵署御中

前書之通相違無之候也

年月日 町(村)長 姓名 印

○検査ニ係ル旅費ノ受領書ハ左ノ書式ニ依リ差出スベシ

受領証

一金何拾何錢也 但何月何日徴兵検査所何郡(區)役所(何學校)(何寺院)へ
出頭旅費何村ヨリ往復何里何町壹里ニ付金貳錢五厘
右金額御下渡相成正ニ受領候也

郡(市)町(村)何番地族籍

檢丁

年月日

姓名印

殿 宛名ハ指示ヲ待テ記入ス
ヘシ以下受領証皆全シ

○検査後抽籤總代人ニ撰定ナリシモノハ其際直チニ受書(其一)ヲ差出シ置キ
且不日其筋ヨリ達ヲ受ケ徴兵署へ出頭抽籤濟番號割付交付ナリシトキハ受
書(其二)ヲ差出シ旅費金下付ナリシトキハ受領書(其三)ヲ差出スベシ

(其一)

御請書

郡(市)町(村)番地

何ノ誰何男

何年徴兵合格

姓名

右ハ本郡(市)何年徴兵抽籤總代人ニ御撰定相成候

ニ付御請仕候也

年月日

右 姓名印

徴兵署御中

前書之通相違無之候也

年月日

町(村)長

姓名印

(其三)

受領證書

現役(豫備)步(騎)砲(工)
(輜重輸卒)看護卒第何番

同 同 同
姓 姓 姓
名 名 名

計何人

右當籤ニ付番號割符並ニ籤札御渡相成正ニ致受
領候速ニ本人共ニ可相渡候也

年月日 府(縣)郡(市)町(村)抽籤總代人 姓名印

徵兵署御中

(其三)

受領證

一金何圓何拾錢也

但何月何日抽籤ニ付何郡(市)町(村)何某外
何名抽籤總代トシテ出頭旅費何郡(市)町
(村)ヨリ往復何里何町壹里ニ付金何錢

右金額御下渡相成正ニ受領候也

郡(市)町(村)何番地

抽籤總代人

年月日 殿 姓名印

○新兵

○新兵入營期日ハ毎年十二月一日トス但疾病犯罪其他ノ事故ニ由リ十二月一日ニ入營シ難キ者ハ同月三十一日迄ニ入營スヘキモトノス

故ナク入營ノ期ニ後レ平時ニ在テ十日ヲ過クル者ハ十一日以上六月以下ノ輕禁錮ニ戰時ニ在テ五日ヲ過クル者ハ一月以上一年以下ノ輕禁錮ニ處セラル、モノトス

○入營ノ達ヲアハ兼テ下渡サレタル番號割符ヲ必ス持參スヘシ旅費金ハ町(村)役場又ハ郡(市)役所ヨリ受取(左ノ雜形)期日ヲ違ヘス指定ノ集合地ヘ參着スヘシ但衣服ハ入隊ノ際下賜セラル、ニ付兼テ私服ハ故郷ヘ返スヘキ爲メ風呂敷又ハ澁紙或ハ油紙苧繩及姓名牌等ヲ携帶スヘキモノトス

證

一金何程也 但郷里ヨリ何地何衛戍ニ至ル里程何里何丁入營旅費

右正ニ受領候也

郡(市)町(村)番地族籍

年月日

現役何兵(卒)何番 姓名 印

實印ナキ者ハ拇印

殿

○入營途中滞在ニ係ル旅費及滞在日當ノ受領證ハ左ノ雛形ニ據ル可キ者トス

受領證

一金何圓何拾錢也

但何月何日何衛戍へ入營旅費何村ヨリ片道里程何里何丁一里ニ付金四錢

内譯

金何拾錢

但何月何日或ハ何月日ヨリ何日マテ何々ニヨリ何日滞滞在日當金貳拾八錢

金何拾錢

何々、々、々、

右金額御下渡相成正ニ受領候也

郡(市)町(村)番地族籍

年月日

現役何兵(卒)何番

姓名印

殿

實印ナキ者ハ拇印

○入營ノ際番號割符等遺失セシハ本人ノ口供書(第一)ニ附添人ノ事由書(第二)ヲ添へ大隊區司令官へ差出スヘシ

(第一)

入營ノ際番號割符等遺失セシ口供書

郡(市)町(村)番地住族籍

明治何年現役
何兵第何番

姓名

當何月何年何ヶ月

口書

右何月何日入營被申付何月何日居村出發ノ際兼テ御附與相成候番號割符持參仕リ何月何日何地迄通過ノ際紛失致シ(兼テ御附與相成候際鄭重ニ納メ置候處出發ノ節ハ如何致セシヤ見當リ兼候得共御指定ノ期日ヲ違へ候テハ不相濟義ト心得其儘出發候義ハ全ク不注意ヨリ相生シ候段奉恐縮候

右相違不申上候也

姓名印

(第二)

事由書

府(縣)郡(區)町(村)番地

明治何年徵兵
現役何兵第何番

姓名

右之者附添被命本年何月何日居村出發何日何集合所ニ於テ番號割符點檢致シ候際ハ全ク所持致居候處何郡何地ヨリ何地迄經過ノ際遺失シ居村出發ノ際偶然取落シタルニ相違無御坐(何々ニヨリ携持不致全ク本人ノ不注意ニ有之候右事由申上候也

府(縣)郡(市)役所附添人

年月日

官姓名印

大隊區司令官々姓名殿

○新兵入營前轉籍(或ハ全戸寄留)セント欲スルモノハ左ノ届書(其一)ヲ町村長ヲ

經テ監視區長ニ差出スヘシ其監視區ヲ異ニスルモノハ轉籍後七日以内更ニ届書(其二)ニ番號割符ヲ添ヘ轉籍地ノ監視區長ニ差出スヘシ若シ怠ルモノハ科料ニ處セラルヘシ但單身寄留ハ許サス(其一)

轉籍(全戸寄留)御届

府(縣)郡(市)町(村)番地族職業

戶主(何男)弟(伯叔父)(養子)

本人現役何兵第何番

姓名

年月日生

右ノ者何月何日府(縣)郡(市)町(村)へ轉籍(全戸寄留)仕候間此段御届申候也

父兄(父兄ナク)本人戸主ナル片ハ自身

年月日

姓名印

某監視區長姓名殿

御 届

府(縣)郡(市)町(村)番地族職業

戸主(何男)弟(伯叔父)(養子)

本人現役何兵第何番

姓 名

年 月 日 生

右ハ何月日何府(縣)郡(縣)町(村)ヨリ轉藉(全戸寄留)仕候間番號割符相添へ此段御届申候也

父兄(父兄ナク)本人戸主ナルトキハ自身

年 月 日

姓 名 印

某監視區長姓名殿

○新兵入營前單身寄留若クハ七日以上ノ旅行ヲ爲サントスル者ハ町村長ヲ經テ左ノ届書ヲ監視區長ヘ差出スヘシ若シ息ルモノハ科料ニ處セラルヘシ

寄 留(旅 行)御 届

私儀何々事由ニ付日數何日間府(縣)町(村)地へ寄留(旅行)致シ度候間此段御届申候也

郡(市)町(村)番地族籍

年 月 日

姓 名 印

某監視區長殿

○新兵入營前死亡セシトキハ町村長ヲ經テ監視區長ヘ左ノヲ屆書差出ス可シ

死亡屆

府(縣)郡(市)町(村)番地族及職業

戶主(何男)伯叔父(甥)養子)

本年現役何兵第何番

姓名

年月日生

右ノ者何月日何病ニ罹リ候處何月日死亡候ニ付
此段御屆申候也

府(縣)郡(市)町(村)番地族及職業

年月日

戶主(或ハ親族)

姓名印

某監視區長官姓名殿

○新兵入營前身上異動セシトキハ七日以内ニ町(村)長ヲ經テ左ノ屆書ヲ監視區長ニ屆出ヘシ若シ怠ルモノハ科料ニ處セラルヘシ

御屆

府(縣)郡(市)町(村)番地族職業

戶主(何男)弟(伯叔父)甥)

本年現役何兵第何番

姓名

年月日生

右ノ者何月日(父死亡ニ付)戶主(兄死シ嗣子)ト相成(養家何府(縣)郡(市)町(村)番地何ノ誰方ヨリ離縁私弟ニ復シ)候間此段御屆申候也

右(戶主)本人戶主ナレハ自身

年月日

姓名印

某監視區長姓名殿

○現役中父母ノ赴音ニ接シ祭典ヲ執行セント欲スルモノハ左ノ願書ヲ中隊長ヘ差出シ外出ヲ請フヘシ

外出願

某 儀

實(養)父(母)儀去ル何月日病氣ニ依リ死去候旨國元ヨリ通知致來候ニ就テハ來ル何日何町(村)何寺院ニ於テ祭典仕度候間同日朝食後ヨリ定時間迄外出御許可被成下度此段奉願候也

第何中隊等級

年月日

姓名印

中隊長官姓名殿

○休暇ヲ得テ販郷又ハ旅行中發病ノ爲メ期日迄ニ販營シ難キモノハ本人又ハ親族ニ於テ左ノ願書ヲ作り醫師ノ診斷書ヲ添ヘ市町村長ノ與書證印ヲ受ケ本人所屬ノ軍隊ヘ延期ヲ請フベシ

歸營延期願

何年徵兵々種隊號

姓名

右私(或ハ私何男(弟)(甥)(養子)何月何日賜暇ノ上歸省旅行仕リ何月何日歸營ノ筈ニ候處別紙醫師診斷書ノ通り發病困臥罷居候ニ付本日ヨリ何日間歸營延期御聞届被成下度此段奉願候也

本人又ハ親族

姓名印

近衛(何地)衛戍(何兵第)何聯隊御中

第十條 二十歳ニ至ラスト雖モ滿十七歳以上ノ者ハ志願ニ由リ現役ニ服スルコトヲ得

第十一條 滿十七歳以上滿二十六歳以下ニシテ官立學校小學校及撰科等ノ別科ヲ除ク府縣立師範學校中學校若クハ文部大臣ニ於テ中學校ノ學科程度ト同等以上ト認メタル學校若クハ文部大臣ノ認可ヲ經タル學則ニ依リ法律學政治學理財學ヲ教授スル私立學校ノ卒業證書ヲ所持シ若クハ陸軍試験委員ノ試験ニ及第シ服役中食料被服裝具等ノ費用ヲ自辨スル者ハ志願ニ由リ一箇年間陸軍現役ニ服スルコトヲ得但費用ノ全額ヲ自辨シ能ハサルノ證アル者ニハ其幾部ヲ官給スルコトアル可シ

前項ノ一年志願兵ハ特別ノ教育ヲ授ケ現役滿期ノ後二箇年間豫備役ニ五箇年間後備役ニ服セシム

滿十七歳以上二十六歳以下ニシテ官立府縣立師範學校ノ卒業證書ヲ所持シ官立公立小學校ノ教職ニ在ル者ハ六週間陸軍現役ニ服セシム其服役ニ關スル費用ハ官給トス

前項ノ現役ヲ終リタル者ハ直ニ國民兵ニ服セシム

第三項又ハ第四項ニ依リ服役中ノ者ニシテ滿二十六歳迄ニ其教職ヲ罷ムル者ハ抽籤ノ法ニ依ラスシテ更ニ常例ノ兵役ニ服セシム但

第一項ニ依リ一年志願兵ヲ志願スル者ハ此限ニ在ラス

第十二條 禁錮ノ刑ニ處セラレ若クハ賭博犯ニ由リ懲罰ニ處セラレタル者ハ一年志願兵タルコトヲ許サス

○志願兵

○一年志願兵條例拔萃

第一條 徵兵令第十一條ニ據リ一箇年陸軍現役ヲ志願スル者ハ兵種

及衛戍地ヲ選ヒ服役スルコトヲ得但服役中ノ費用官給ヲ受クル者ハ此限ユ在ラス

第二條 一年志願兵ノ被服裝具彈藥武器及屬具ハ其所屬部隊ヨリ現品ヲ給シ其被服費裝具費彈藥費武器及屬具修理費トシテ金六拾圓ヲ納メシム但服役滿期ノ際精算ヲ爲シ殘金アルルハ之ヲ還付ス武器及屬具ハ服役滿期ノキ之ヲ返納セシム

第三條 騎兵トシテ服役スル者ハ馬匹及馬具ヲ貸與シ其馬匹ニ係ル一切ノ費用及馬具修理費トシテ第二條ノ納金ノ外金拾圓ヲ納メシム但滿期ノ際精算シ殘金アルルハ之ヲ還付ス

第四條 一年志願兵ハ日給ヲ給セサルモノトス徵兵署檢査所往復旅費及入營退營旅費ハ一切自辨トス

第五條 一年志願兵ハ營外ニ居住シ通勤セシメ其居宅及食餌ノ費用

ハ本人ノ自辨トス若シ品行不正ノ事アルルハ營内ニ居住セシメ食餌ハ該部隊ヨリ給シ其費用ヲ辨償セシム

第六條 身元貧困ニシテ費用ノ全部ヲ自辨スルコト能ハサル者ニハ區別ニ從ヒ官費ヲ以テ服役セシム一居宅及食餌ノ費用ノ外自辨シ能ハサル者ニハ一般ノ兵卒同様部隊ヨリ被服裝具彈藥武器及屬具ヲ給與ス二武器及屬具ノ修理費ノ外自辨シ能ハサル者ニハ一般ノ兵卒同様部隊ヨリ食餌被服裝具彈藥ヲ給與シ營内ニ居住セシム

第拾六條 一年志願兵ノ入隊期日ハ毎年十二月一日トス

第拾七條 一年志願兵認定證書ヲ受ケタル者ハ十一月三十日限り第

二條第三條第六條第二項ノ費用部隊ニ納ム可シ

第拾八條 一年志願兵入隊シタルル若クハ次年回リト爲リタルルハ本籍所管大隊區徵兵官ニ届出可シ

第二拾二條 一年志願兵ノ勤務及服裝ハ一般ノ兵卒ト異ナルコトナシ但營中雜役ヲ免シ又被服ニ特別ノ徽章ヲ附ス 室内其他諸物品ノ掃除及馬匹馬具等掃拭ノ爲メ兵卒ヲ使役スルコトヲ得但馬匹馬具等ノ掃拭ヲ習得スル爲メハ自ラ之ヲ爲スヲ要ス

第二拾三條 一年志願兵中勤務ニ熟達シ且品行方正ニシテ豫備士官ノ教育ヲ授クルニ堪フ可キト認ムル者ハ入隊ノ日ヨリ起算シ六箇月ノ後上等兵トナシ特別ノ教育ヲ授ケ下士ノ勤務ヲ爲サシム

第三拾條 一年志願兵認定證書ヲ得タル者正當ノ事由ナクシテ其年ノ十二月一日ニ入隊セサルハ一年志願兵ノ資格ヲ失フモノトス

○一年志願兵ヲ志願セント欲スルモノハ左ノ願書(其一)ニ戸主若クハ家族ノ承認書(其二)ヲ添ヘ二月三十一日迄ニ島司又ハ郡市長ヘ差出可シ

(其一)

一年志願兵服役願

私儀徵兵令第十一條ニ依リ服役中ノ費用全部ヲ自辨シ何兵(或ハ近衛)何聯(或ハ近衛)大隊又ハ何聯大隊ニ於テ一箇年間現役ニ服シ度候間學術ノ試験ヲ受テ可キ者ハ學術御試檢ノ上ニ御認可相成度別紙某學校卒業證某學校長ノ證明書(七字ヲ記入ス可シ) 戸主(家族)ノ承認書相添此段奉願候也

年 月 日

府(縣)郡(市)町(村)番地住

府(縣)郡(市)町(村)番地寄留

華(士)族(平民)

氏 名 印

年 月 日 生

旅團長 爵氏名殿

一年志願兵服役承認書

氏名

右私長男(孫)ヲテ今般一箇年間陸軍現役ニ服シ度志願ニ候處服役中ノ費用金何圓無相違上納可致候也

年月日

府(縣)郡(市)町(村)番地住

府(縣)郡(市)町(村)番地寄留

戸主

氏名印

○前條ノ願書ヲ受ケタルトキハ島司又ハ郡市長ハ本人ノ身元資産及犯罪ノ有無ヲ取調ヘ左ノ證明書ヲ添ヘ本人居住地所管ノ旅團長ニ差出スベシ

身元證明書

氏名

右ハ刑ニ處セラレタルトナク(何々ニ依リ罰金何圓ニ處セラレタルトアリト雖モ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルトナク)且其戸主(本人)何々記名額面何千圓ヲ有シ是ヨリ生スル潤益年額若干金並何々無記名財產ヲ有シ其他官廳ヨリ受クル俸給(何會社商社)ヨリ受クル給料年額何千圓(何々ノ所得年額何千圓)有之候者ニ付一年志願兵服役中ノ費用全部ヲ自辨シ得ルヲ證明ス

年月日

府(縣)島司郡(市)長 氏名印

第二拾二條 一年志願兵ノ勤務及服裝ハ一般ノ兵卒ト異ナルコトナシ但營中雜役ヲ免シ又被服ニ特別ノ徽章ヲ附ス 室内其他諸物品ノ掃除及馬匹馬具等掃拭ノ爲メ兵卒ヲ使役スルコトヲ得但馬匹馬具等ノ掃拭ヲ習得スル爲メハ自ラ之ヲ爲スヲ要ス

第二拾三條 一年志願兵中勤務ニ熟達シ且品行方正ニシテ豫備士官ノ教育ヲ授クルニ堪フ可キト認ムル者ハ入隊ノ日ヨリ起算シ六箇月ノ後上等兵トナシ特別ノ教育ヲ授ケ下士ノ勤務ヲ爲サシム

第三拾條 一年志願兵認定證書ヲ得タル者正當ノ事由ナクシテ其年ノ十二月一日ニ入隊セサルハ一年志願兵ノ資格ヲ失フモノトス

○一年志願兵ヲ志願セント欲スルモノハ左ノ願書(其一)ニ戸主若クハ家族ノ承認

書(其二)ヲ添ヘ一月三十一日迄ニ島司又ハ郡市長ヘ差出可シ

(其一)

一年志願兵服役願

私儀徵兵令第十一條ニ依リ服役中ノ費用全部ヲ自辨シ何兵(或ハ近衛)何聯(或ハ)大隊又ハ何聯大隊ニ於テ一箇年間現役ニ服シ度候間學術ノ試験ヲ受ク可キ者ハ一學術御試験ノ上ニ御認可相成度別紙某學校卒業證某學校長ノ證明書七字ヲ記入ス可シ戸主(家族)ノ承認書相添此段奉願候也

年 月 日

府(縣)郡(市)町(村)番地住
府(縣)郡(市)町(村)番地寄留
華(士)族(平民)

氏 名 印

年 月 日 生

旅團長爵氏名殿

(其二)

四十

一年志願兵服役承認書

氏名

右私長男(孫)・テ今般一箇年間陸軍現役ニ服シ度志願ニ候處服役中ノ費用金何圓無相違上納可致候也

年月日

府(縣)郡(市)町(村)番地住

府(縣)郡(市)町(村)番地寄留

戸主

氏名印

○前條ノ願書ヲ受ケタルトキハ島司又ハ郡市長ハ本人ノ身元資産及犯罪ノ有無ヲ取調ヘ左ノ證明書ヲ添ヘ本人居住地所管ノ旅團長ニ差出スベシ

身元證明書

氏名

右ハ刑ニ處セラレタルトナク(何々ニ依リ罰金何圓ニ處セラレタルトアリト雖モ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルトナク)且其戸主(本人)何々財産額面何千圓ヲ有シ是ヨリ生スル潤益年額若干金並何々無記名財産若干ヲ有シ其他官廳ヨリ受クル俸給(何會社商社)ヨリ受クル給料年額何千圓(何々ノ所得年額何千圓)有之候者ニ付一年志願兵服役中ノ費用全部ヲ自辨シ得ルヲ證明ス

年月日

府(縣)島司郡(市)長 氏名印

四十一

○一年志願兵ヲ志願スルモノニシテ服役中費用ノ全部ヲ自辨スル能ハサルモノハ左ノ願書ニ依ルベシ

一年志願兵官費服役願

私儀徵兵令第十一條ニ依リ一箇年間陸軍現役ニ服シ度志願ニ候處服役中ノ費用全部自辨ス可キ資力無之候ニ付居宅及食餌(武器及屬具ノ修理費)ヲ自辨仕候間學術ノ試験ヲ受ク可キモノハ學術御試験ノ上ノ七字ヲ記入ス可シ其他ハ官費ヲ以テ服役ノ備御認可相成度別紙某學校卒業證書某學校長ノ證明書戸主(家族)ノ承認書相添此段奉願候也

年 月 日

府(縣)郡(市)町(村)番地住

府(縣)郡(市)町(村)番地寄留

華(士)族(平民)

氏 名 印

年月日生

旅團長 爵氏名殿

一年志願兵服役承認書

氏 名

右私長男孫ニテ今般一箇年間陸軍現役ニ服シ度志願ニ候處服役中ノ費用全部自辨ス可キ資力無之候得共居宅及食餌(武器及屬具ノ修理費金何圓)ハ無相違自辨(辨償)可致候也

年 月 日

府(縣)郡(市)町(村)番地

府(縣)郡(市)町(村)番地寄留

戸 主

氏 名 印

身元證明書

氏名

右ハ刑ニ處セラレタルコナク(何ヤニ依リ罰金何圓ニ處セラレタルコ
 アリト雖モ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルコナク)且其戸主(本人)何ヤ
 記名額面何百圓ヲ有シ是ヨリ生フル潤益年額若干金(何ヤ無配名 若干)
 (官廳ヨリ受クル俸給年額若干金)何會社、商社ヨリ受クル給料年額若
 干金(何ヤノ所得年額若干金)アリト雖モ是ニ依リ一家幾口ノ生計ヲ立
 ルモノナレハ居宅及食餌(武器及屬具ノ修理費)ノ外自辨シ能ハサルコ
 ナ證明ス

年月日

府(縣)島司郡(市長) 氏名 印

○前條服役ノ許可ヲ受ケタルモノハ入營前本籍地ノ市町村長ヘ左ノ届ヲナスベ

御届

郡(市)町(村)番地住族籍

姓名

右私或ハ私何男弟養子(年月日一年志願兵志願候處何月日許可相成候
 ニ付此段御届申候也

郡(市)町(村)番地族及職業

年月日

戸主

姓名 印

市(町)村長姓名殿

第十三條 現役中殊ニ勤務ニ熟シ品行方正ナル者ハ飯休ヲ命スルコトアル可シ

○ 歸 休 兵

○ 飯休ヲ命セラレタルモノハ退營後七日以内ニ衛戍地ヲ出發シ一日行程十里詰ヨリ越ナカラサル日數間ニ飯郷シ着後七日以内ニ市町村長(東京京都大坂ノ三市ニ在テハ區長以下之ニ倣フ)ヲ經テ左ノ屆書ヲ監視區長ニ差出スベシ若シ其屆出ヲ爲サル者ハ五錢以上壹圓九十五錢以下ノ科料ニ處セララルベシ

歸 郷 御 届 但屆書願書ハ一通タルヘシ
以下之ニ倣フ

姓 某 名 儀

明治何年月日歸休退營命セラレ月日某地ヲ出發シ月日歸郷致候間此段

御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年 月 日 何年兵種等級 姓 名 印

某監視區長官姓名殿

○ 退營後衛戍地若クハ其他ノ地ニ八日以上滞在若クハ寄留セント欲スルトキハ七日以内ニ本籍ノ市町村ニ於テ召集ノ令アルキ之ヲ通報スヘキ者ヲ定メ市町村長ヲ經テ監視區長ニ左ノ屆書(其一)ヲ差出スヘシ但歸郷シタルトキモ亦七日以内ニ其趣(其二)ヲ届出ツベシ若シ怠ルモノハ科料ニ處セラルヘシ其通報人ニシテ正當ノ事由ナク召集ノ命ヲ通報セス若クハ通報ヲ遅緩シタルモノハ一日以上十日以下ノ拘留ニ處セラルベシ

(其一)

四十八

滞在(寄留)御届

某 儀
姓 名

明治何年月日歸休退營命セラレ候處都合有之直ナニ府(縣)郡(市)町(村)番地某方へ月日ヨリ滞在(寄留)致候間召集ノ命ヲ通報ス可キ者相定メ此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年月日

何年兵種等級

姓 名 印

府(縣)郡(市)町(村)番地住父(兄)親族

通報人

姓 名 印

某監視區長官姓名殿

(其二)

歸郷御届

某 儀

明治何年月日ヨリ府(縣)郡(市)町(村)番地何某方へ滞在(寄留)致居候處何年月日歸郷仕候間此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)住

歸休兵

年月日

何年兵種等級

姓 名 印

某監視區長官姓名殿

○歸休兵在郷中七日以上ノ旅行又ハ寄留セント欲スルトキハ召集

四十九

ノ命アルトキ之ヲ通報スベキ者ヲ定メ左ノ届書(其一)ヲ市(町)村長
ヲ經テ監視區長ニ届出可シ但歸郷シタルトキモ亦七日以内ニ其
趣(其二)ヲ届出ヘシ怠ルモノハ科料ニ處セラルヘシ

(其一)

旅行(寄留)御届

某 儀

商業又ハ何々用ニ付日數凡ソ何十日間(何府縣何郡(市)町(村)地方へ旅
行)何々稼ノ爲メ日數凡何日間何府(縣)郡(市)町(村)番地何誰方へ寄留(學
術修業ノ爲メ又ハ攝生ノ爲メ)(某地温泉へ日數何十日間入湯致度候間
通報スヘキ者相定メ此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)住

歸休兵

年月日

何年兵種等級

姓名 印

(其二)

府(縣)郡(市)町(村)番地住父(兄)親族

通報人

姓名 印

某監視區長官姓名殿

歸郷御届

某 儀

明治何年月日何々用ニ付何府(縣)何郡(市)町(村)地方へ旅行(何々稼ノ
爲メ何府(縣)郡(市)町(村)番地何誰方へ寄留)又ハ攝生ノ爲メ某地温泉へ
罷越候處月日歸郷仕候間此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)住

歸休兵

年月日

何年兵種等級

姓名 印

某監視區長官姓名殿

○歸休兵諸願届ト豫備後備兵諸願届ト別ニ異ナルナキヲ以下之ヲ略ス唯歸休兵ノ願届ハ七日以内ニシテ豫備後備ノ願届ハ十四日以内ナルノ差アルノミナレハ総テノ願届等ハ豫備後備ノ部ニ就キテ見ルベシ

第十四條 豫備兵ハ戰時若クハ事變ニ際シ之ヲ召集ス平常ニ在テハ毎年一度六十日以内勤務演習ノ爲メ之ヲ召集シ又毎年一度簡閱點呼ヲ爲ス

第十五條 後備兵ハ戰時若クハ事變ニ際シ豫備兵ニ次テ之ヲ召集ス平常ニ在テ勤務演習及簡閱點呼ヲ爲スコト豫備兵ニ同シ
第十六條 國民兵ハ戰時若クハ事變ニ際シ後備兵ヲ召集シ仍ホ兵員ヲ要スルトキニ限リ之ヲ召集ス

豫備後備兵

願届等總テ一通タルベシ

○豫備後備下士兵卒ニシテ滿期後再服役ヲ願ハント欲スルモノハ左ノ書式ニ據リ出願スベシ但再服役ノ年齢ハ滿五十歳迄適宜トス

再服役願

某 儀

何年月日ヨリ豫備ニテ來ル何年月日服役滿期ニ相成候處尙引續キ何年間再服役致度候間御許可被成下度此段奉願候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年 月 日 豫 (後) 備 官 姓 名 印

何年豫(後)備兵種等級 姓 名 印

某大隊區司令官官姓名殿

○現役ヨリ豫備役若クハ後備役ニ入ル下士兵卒ハ十四日以内ニ衛戍地又ハ後前ノ

在職地ヲ出發シ一日行程十里詰ヨリ勘ナカラサル日數間ニ歸郷シ若後十四日以
内ニ(市)町村長ヲ經テ左ノ届書ヲ監視區長ニ差出可シ若シ怠ルモノハ科料ニ處
セラレハシ

五十四

歸郷御届

某 儀

某團部隊ニ於テ服役罷在候處年月日現役滿期(依願)病現役免除(豫(後)
備へ編入被申付月日某地出發月日歸郷候間此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年月日 豫(後) 備 官姓 名 印

何年豫(後)備兵種等級姓 名 印

某監視區長官姓名

○衛戍地又ハ從前ノ在職地若クハ其他ノ地ニ於テ十五日以上滞在若クハ寄留セン

ト欲スルトキハ十四日以内ニ本籍地ノ市(町)村ニ於テ召集ノ命アルトキ之ヲ通報
ス可キ者ヲ定メ左ノ届書ヲ製シ(市)町村長ヲ經テ監視區長ニ届出可シ但歸郷シ
タル片亦歸郷届ヲ差出スヘシ其届出ヲ怠ルモノ科料ニ處ラル若シ通報人ニシ
テ正當ノ取扱ヲ爲サ、ル者ハ一日以上十日以下ノ拘留ニ處セラレハシ但通報人
ハ可成父兄親族ヲ要スヘシ

寄留(滞在)御届

某 儀

某團部隊ニ於テ服役罷在候處年月日現役滿期(依願)病現役免除(豫(後)
備ニ編入相成候ニ付テハ直ニ出發歸郷可致之處何々ノ爲メ月日ヨリ府
縣郡市町村何某方へ寄留(滞在)致候間召集ノ命ヲ通報スヘキ者相定メ
連署ヲ以テ此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年月日 豫(後) 備 官姓 名 印

何年豫(後)備兵種等級姓 名 印

府(縣)郡(市)町(村)番地住父(兄)親族

五十五

通報人

姓名 印

某監視區長官姓名殿

○豫備(後備)下士兵卒十四日以上ノ旅行或ハ寄留セント欲スルトキハ召集ノ命アルトキ之ヲ通報ス可キ者ヲ定メ左ノ届書(其一)ヲ市(町)村長ヲ經テ監視區長ニ差出ス可シ其郷歸シタルトキハ十四日以内ニ届書(其二)ヲ市(町)村長ヲ經テ監視區長ニ差出スヘシ若シ怠ルモノハ科料ニ處レラルヘシ但外國ニ旅行中又ハ寄留中ハ勤勞演習簡點呼ノ爲メ召集セラル、コトナシ對馬警備隊區ニ在テ朝鮮函釜山ニ旅行又ハ寄留スルモノハ召集セラルヘシ

(其一)

寄留(旅行)御届

某 儀

年月日ヨリ府(縣)郡(市)町(村)番地何某方へ寄留(往復)何日間ノ見込ヲ以テ府(縣)郡(市)町(村)番地何某方へ旅行(致候)間召集ノ命ヲ通報スヘキ者相定メ連署ヲ以テ此段御届申候也

年月日

府(縣)郡(市)町(村)住

何年豫(後)備兵種等級 姓名 印

某監視區長官姓名殿

(其二)

歸郷御届

某 儀

府(縣)郡(市)町(村)番地何某方へ寄留(旅行)ノ處年月日歸郷致候間此段御届申候也

年月日

府(縣)郡(市)町(村)住

何年豫(後)備兵種等級 姓名 印

某監視區長官姓名殿

○豫備後備下士兵卒兵藉上異動ヲ生シタルトキハ十四日以内ニ市町村長ヲ經テ監視區長ニ届出可シ但監視區外ニ戶籍ヲ轉換シタルトキハ新舊所管ノ監視區長ニ届出可シ若シ怠ルモノハ科料ニ處セラレヘシ

○同監視區内及師管内ノ轉籍(寄留)ハ左ニ據ルヘシ

轉籍(全戶寄留)御届

某 儀

此度都合ニ依リ何府縣郡(市)町(村)番地へ轉籍(全戶寄留)致候間此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年月日 何年豫(後)備兵種等級 姓名 印

某監視區長官姓名殿

○監視區外又ハ師管外ノ轉籍(寄留)ハ左ノ(其一)(其二)ニ據ルヘシ但シ許可ノ上出發スヘキモノトス (其一)

轉籍(寄留)御届(附籍届モ此書式ニ準スヘシ)

某 儀

府(縣)郡(市)町(村)番地居住ノ處月日府縣郡(市)町(村)番地へ轉籍致候間此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年月日 何年豫(後)備兵種等級 姓名 印

某監視區長官姓名殿

兵籍送願

某 儀

此度何府(縣)郡(市)町(村)番地へ轉籍(全戸寄留)仕候間兵籍御送り相成度
此段奉願候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年月日

何年豫(後)備兵種等級 姓 名 印

某監視區長官姓名殿

○分家ノトキハ左ノ届書差出スヘシ但附籍分立届モ此書式ニ準スヘシ

分家御届

某 儀

年月日府(縣)郡(市)町(村)番地父(兄)某方ヨリ府(縣)郡(市)町(村)番地へ分
家致候間此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年月日

何年豫(後)備兵種等級 姓 名 印

某監視區長官姓名殿

○絶家再興ノトキハ左ノ届書ヲ差出スヘシ

六十二

廢(絶)家再興御届

某 儀

年月日許可ノ上親族某家ノ廢(絶)家ヲ再興致候間
此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年月日

何年豫(後)備兵種等級姓 名 印

某監視區長官姓名殿

○他家縁組(復籍)ノトキハ左ノ届書ヲ差出スヘシ養子又ハ入夫トナリ直ニ結婚セ
ントスル者ハ前ニ結婚條例ニ依リ結婚出願許可ノ上本文ノ届并ニ整婚届ヲ同時
ニ爲スヘキ者トス○配偶アル者復籍届ノ際ハ離婚届モ同時ニ爲スヘキモノトス

他家縁組(復籍)御届

某 儀

府(縣)郡(市)町(村)番地何某何男弟ノ處年月日府(縣)郡(市)町(村)番地族
何某養子(養子)相續人(妹某へ入夫)ニ相成(養子)妹某へ入夫ノ處
年月日離縁府(縣)郡(市)町(村)番地族何某何男弟ニ復籍致候間此段御
届申候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年月日

何年豫(後)備兵種等級姓 名 印

某監視區長官姓名殿

六十三

○改姓(名)ノ届ハ左ノ書式ニ據ルヘシ(但誕生年月日ノ訂正届書モ此式ニ準ムヘシ)

改姓(名)御届

某 儀

何某ト稱シ來リ候處何々ノ理由ニ依リ年月日許可ノ上何某ト改姓(名)致候間此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年月日

何年豫(後)備兵種等級 姓 名 印

某監視區長官姓名殿

○妻ヲ迎ヘント欲スルモノハ左ノ願書ニ婦ノ身元證書ヲ添ヘ大隊區司令官ノ許可ヲ受クヘシ

結婚願

府(縣)郡(市)町(村)

族籍職業

何ノ誰長女(姉)妹

某

年月日生

某

儀

今般熟談ノ上右ニ記載ノモノト結婚致度依テ別紙身元證書相添ヘ差出候間御許可被成下度此段奉願候也

府(縣)郡(市)町(村)

年月日

何年豫(後)備兵種等級 姓 名 印

某大隊區司令官々姓名殿

○其娶ルヘキ婦人ノ身元證書ヲ得ント欲セハ左ノ願書ヲ市町村長ヘ差出スベシ

身元證書下附願

府(縣)郡(市)町(村)番地住

士族(平民)

何某何女(姉)(妹)

某

年月日生

私儀今般右ニ記載ノ者ト結婚致度候間陸軍武官結婚條例第六條ノ身元證書下付有之度候也

府(縣)郡(市)町(村)番地住

「府(縣)郡(市)町(村)番地寄留」

年月日

「何年豫後(備兵種等級)姓 名 印

某市(町)村長姓名殿

○結婚ヲ整ヘタル時ハ其旨速ニ届出ヘシ其届出ヲ爲サ、レハ結婚願ノ許可アルモ無効トス

整婚御届

府(縣)郡(市)町(村)族籍職業

何某長(二)女(姉)(妹)

某

年月日生

右年月日願濟ニ付年月日結婚相整候間此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年月日

何年豫(後)備兵種等級 姓 名 印

某大隊區司令官々姓名殿

○出生ノトキハ左ノ届書ヲ差出スヘシ若シ怠ルモノハ科料ニ處セラルヘシ

六十八

出生御届

何男(女)

右年月日妻某分娩致候間此段御届申候也

某

府(縣)郡(市)町(村)住

年月日

何年豫(後)備兵種等級姓名印

某監視區長官姓名殿

○死亡ノトキハ左ノ届書ヲ差出スヘシ

死亡御届

妻又ハ長(二)男(女)

某

右年月日死亡致候間此段御届申候也

年月日

府(縣)郡(市)町(村)住

何年豫(後)備兵種等級姓名印

某監視區長官姓名殿

○妻ヲ離縁セントスルトキハ左ノ届書ヲ出スヘシ

離婚御届

府(縣)郡(市)町(村)住族

何某何女(姉)妹

某

右双方熟談ノ上年月日離婚致候間此段御届申候也

年月日生

府(縣)郡(市)町(村)住

六十九

年月日
何年豫(後)備兵種等級 姓名 印
某監視區長官姓名殿

○豫備後備下士兵卒ニシテ市町村長、助役、收入役ト爲リ又ハ法律ヲ以テ設立セシ
議會ノ議員トナリタルトキハ左ノ届書ヲ十四日以内ニ市町村長ヲ經テ監視區長
ヘ差出スヘシ若シ忘ルモノハ科料ニ處セラルヘシ

就職御届
某 儀
年月日某市町村長、助役、收入役(某會議員當選)就職候間此段御届申候也
府(縣)郡(市)町(村)住
何年豫(後)備兵種等級 姓名 印
某監視區長官姓名殿

○其満期退職ノトキハ左ノ届書ヲ差出スヘシ

満期(退職)御届
某 儀
某市(町)村長、助役、收入役某會議員就職罷在候處年月日満期相成(退職)
致候間此段御届申候也
府(縣)郡(市)町(村)住
年月日 何年豫(後)備兵種等級 姓名 印
某監視區長官姓名殿

○豫備後備下士兵卒ニシテ死亡又ハ失踪シタルトキハ其親族ヨリ十四日以内ニ市

町村長ヲ經テ左ノ届書(其一)ヲ監視區長ヘ差出スヘシ失踪者歸郷若クハ踪跡ヲ
知得シタルトキハ又届書(其二)ヲ出スヘシ
(其一)

死亡(失踪)御届

府(縣)郡(市)町(村)住

何年豫(後)備兵種等級姓 名

右年月日死亡(家出ノ儘歸宅不致ニ付心當ノ場所夫々搜索致候得共行
衛相知レ不申ニ付失踪ト認定)候此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)番地住

年月日 父(兄)親族 姓 名 印

某監視區長官姓名殿

(其二)

失踪者歸郷(踪跡)知得御届

府(縣)郡(市)町(村)住

何年豫(後)備兵種等級姓 名

右年月日失踪ノ旨御届申置候處月日歸郷致候間口供相添(府(縣)郡(市)
町(村)番地)何某方ニ罷在候趣ニ候此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)番地住

年月日 父(兄)親族 姓 名 印

某監視區長官姓名殿

○豫備(後備)下士兵卒ニノ重罪輕罪 罰金ヲノ刑ニ處セラレタルトキハ刑名及刑期ヲ記シ其親族ヨリ十四日以内ニ左ノ届書ヲ市(町)村長ヲ經テ監視區長ヘ差出スヘシ

處刑御届

府(縣)郡(市)町(村)住

何年豫(後)備兵種等級姓 名

右何々ノ罪ニ依リ年月日某裁判所ニ於テ重(輕)懲役(禁錮)何年何ヶ月(監視何年何ヶ月)ニ處スル旨宣告相成候間此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)番地住

年月日 父(兄)親族 姓名 印

某監視區長官姓名殿

○軍隊手帖ヲ遺失又ハ毀損セシ等ノ節ハ市(町)村長及監視區長ヲ經テ左ノ願書ニ自償金ヲ添ヘ差出可シ但自償金ハ郵便切手ヲ以テ代納スルモ妨クナキモノトス其自償ノ金額ハ監視區長ニ就キテ問フヘシ願書ハ一通トス

軍隊手帖御下渡願

豫テ御下付相成居候軍隊手帖年月日燒流(遺)紛(失)毀損致候ニ付更ニ御下渡被成下度自償金幾何相添此段奉願候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年月日 何年豫(後)備兵種等級姓 名 印

某大隊區司令官々姓名殿

○召集

○凡ソ召集ヲ命セラレタルモノハ召集令狀受領後二十四時以内ニ町(村)役場又ハ郡(市)役所ニ到リ旅費金ヲ受取リ可成捷路ヲ採リ車ニ依ルヘシ召集地ニ到着スベシ定時演習召集ニ在テハ豫メ召集日限ヲ達セラル、ヲ以テ其日限ニ遅レサル様常ニ心懸ケ居ルベシ徒ニ疾病等ヲ口實トシ苟且ニモ召集ヲ遁ル、等ノ所爲アルベカラズ但出發ノ際ハ軍隊手帖召集令狀等ヲ携帯スルハ勿論何レノ召集ヲ問ハス出發ノ片ハ勉メテ滿期ノ際賜ハリシ兵服ヲ着スベシ

○召集令狀離形左ノ如シ

凡四寸

凡三寸

召集地	發	着
	午前何時何分	午前何時何分
受領證	時	時
	午後何時何分	午後何時何分
何々	第一(二) 召集令狀 壹	
練兵場	右正ニ受領候也	
何々	年月日	
	豫(後)備役(何兵)	
	同何年何番	姓名
		印
	市(町)村長(郡區長)姓名殿	

凡四寸

七十八

召集地	受領書	着 何月何日午前何時何分 午後何時何分
	時	
何	演習(點呼)令狀	
所	右正ニ受領候也	
練	豫(後)備役何兵	
兵	何年何番	
場	年月日	
何町村	姓名印	
役場	市(町)村長姓名殿	

凡三寸

○旅費受領ノ證ハ左ノ書式ニ依ルヘシ

證

一金何程也

但郷里ヨリ何衛戍地ニ至ル里程

何里何十丁召集旅費額

右正ニ受領候也

豫(後)備(歸休)兵々種

年月日

第何番

姓名印

郡(市)長或ハ(町)村長姓名殿

○歸休兵及豫備(後備)下士兵卒ニシテ召集ノ命ヲ受ケタルトキ傷疾疾病其他ノ事故ニテ歸營シ難キトキハ傷疾疾病ノ者ハ左ノ届書(其一)ニ陸軍醫官ノ診斷書若クハ地方醫師ノ病況書其他ノ事故ハ證明書(其二)ヲ添ヘ市(町)村長ノ奥書證印ヲ受ケ監視區長ヘ届出可シ但處刑中ノ者ハ父兄又ハ親族ヨリ届出ヘシ

七十九

(其二)

八十

傷痕(疾病)御届

某 儀

明治何年月日召集ノ御達相成候處年月日(何地)於テ何々作業ノ際誤テ
顛倒腰部又ハ何々ノ箇所ヲ打撲シヨリ何病ニ罹リ目下療養中ニ付御達
ノ通リ歸營致兼候間別紙醫官診斷證書地方醫師病况書相添ヘ此段御
届申候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年月日 何年豫(後)備兵種等級 姓名 印

某監視區長官姓名殿

前書之通相違無之候也

年月日 町(村)長 姓名 印

(其二)

御 届

何年豫(後)備兵種等級 某 儀

明治何年月日召集ノ御達相成候處何年月日詐偽(或ハ何々ノ)廉ヲ以テ
刑事被告人トナリ拘留或ハ裁判未決中ニ付御達ノ通リ歸營致兼候間別
紙檢察官ノ證明書相添ヘ此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)住

右父母又ハ親族

年月日 姓名 印

某監視區長官姓名殿

前書之通相違無之候也

年月日 町(村)長 姓名 印

八十一

○前條ノ届出ヲ爲スト同時ニ左ノ書面ニ召集令狀ヲ添ヘ市町村長ヘ返納スヘシ

令狀返納書

郡(市)町(村)番地

何年豫(後)備兵種等級姓 名

右私(或ハ私何男弟甥養子等)何々召集被命候處疾病(又ハ何々)ニテ出頭
仕兼候間御下附相成候令狀及御返納候也

右本人又ハ親族

年月日

姓名印

市町村長姓名殿

○召集ヲ命セラレシモノ定時演習召集等ノ際ニ在テ父母ノ重病又ハ死没セルカ或
ハ不得止事故等ニテ到底召集期日迄ニ出發致兼候モノハ市町村長ノ奥書證印
ヲ受ケ左ノ願書ヲ大隊區司令官ニ差出シ延期ヲ乞フ可シ

入營延期願

何年豫(後)備兵種等級姓 名

右ハ何々召集ニ付何月日迄ニ近衛(或ハ何衛戍)ヘ入營可致ノ處別紙醫
師診斷書之通リ父母危篤症ニテ一時モ難見放(何月日死没)何月中何地
某方ヘ何々用ノ爲メ罷越シ何月日迄ニ歸宅可致等ニ候得共于今歸宅不
致到底今般御達ノ期日ニハ出發難致(何事故ノ爲メ萬不得止儀)ニ付何
日間入營延期ノ儀御聞届被成下度(父母診斷書(死亡書寫)相添ヘ此段奉
願候也

年月日

本人又ハ親族

姓名印

某大隊區司令官々姓名殿

前書之通相違無之候也

年月日

町(村)長

姓名 印

○前項事故延期ノ内其事故止ミ又ハ病氣快癒セシ片ハ左ノ届書ヲ差出シ然ル上直チニ町村役場ヘ到リ旅費金ヲ受領シ召集地ヘ向ケ發程シ參着ノ上ハ其旨書面若クハ口頭ニテ届出ヘシ

出發御届

某 儀

年月日ヨリ何々召集相成候處當時父母重病(死歿)(何々事故)ノ爲メ何月日附テ以テ入營延期出願(届)致置候處今般病氣快癒(何々事故相止)候ニ付何月日召集地ヘ向ケ發途致候間此段御届仕候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年月日

何年豫(後)備兵種等級 姓名 印

某大隊區司令官々姓名殿

○召集ニ應セシモノ解隊歸郷セハ三日以内ニ監視區長ヲ經テ大隊區司令官ヘ左ノ届ヲナスヘシ

歸郷御届

某 儀

年月日何々召集ニ應シ兼テ入營致居候處何月日解隊何月日歸郷致候間召集令狀相添ヘ此段御届申候也

年月日

何年豫(後)備兵種等級 姓名 印

某大隊區司令官々姓名殿

○豫(後)備役兵員ハ(郷里ニ在テ入營セサルモノハ讀法式)年每一度服役中ノ諸規則等ヲ質問シ及ヒ心得方ノ達ヲ示ス爲メ点呼施行ナルヘキニ付(其日限ハ各師團毎ニ異ナルヲ以テ監視區長ニ就キ聞合スヘシ)

他行等致セシモノハ該期限中歸宅シ欠會セザル様一層注意スヘシ但何年間ヲ期シテ地方ニ寄留スルモノハ寄留前所管大隊區司令官へ出願寄留地ニテ点呼ヲ受クルヲ得ヘシ

点呼召集ニ應シ出會者携帶品ハ左ノ如シ

一軍隊手帖

一召集令狀

一精勤證書

一勳記并ニ從軍記章

一年金證

一慰勞賜金辭令書

一出會ノ際ハ各自ノ服裝ハ勝手タリト雖モ余リ見苦敷体裁(半衣ヲ着ヒス裸体等ニ均シキ醜体ヲナスヲ云フ)不相成事

可成溝期ノ節賜ワリシ兵服ヲ着スヘシ

○出會者疾病(逃亡)失踪其他ノ事故ニテ出會難致モノハ點呼場監視區長へ本人所持ノ軍隊手帖ヲ添へ左ノ届書ヲ差出スヘシ

御 届

何年豫(後)備役何兵 姓 名
第何番何等卒(上等兵)

右私(或ハ私何男弟甥養子)點呼召集トシテ何月日何處へ出頭スヘキ旨御達相成候處何月日ヨリ(疾病)ニ罹リ(何々)ノ爲メ拘留何年月ノ輕(重)禁錮ニ處セラレ(本人義)ハ去ル何年月日何地何某方へ出稼ノ儘逃亡失踪ヲ爲シ今ニ歸村不仕出頭致兼候間(別紙醫師診斷書)告達書宣告書寫相添へ此段御届申候也

年 月 日

右本人又ハ親族

姓 名 印

監視區長官姓名殿

前書之通相違無之候也

年 月 日

町(村)長

姓 名 印

前書證認候也

年月日

何憲兵部警察署分署

印

○逃亡失踪等ニテ點呼召集ニ欠會セシモノ歸郷セハ左ノ口供書ヲ直ニ監視區長ハ差出ス可シ

口供書

郡(市)町(村)番地族籍

前罪有無

何年豫(後)備役何兵

姓

名

第何番何等卒(上等兵)

當何月何年何月

何年何月何所ニ於テ點呼召集之御達有之候處何年何月ヨリ無斷家出(無届他出)何年月日歸郷候處前顯點呼ニ欠會致候段奉忍入候
右相違不申上候也

年月日

右

姓名印

某監視區長官姓名殿

前書之通相違無之候也

年月日

町(村)長

姓

名

印

○豫備後備下士兵卒ニシテ止マテ得サル事故(假令ハ父母重病ニ罹リ本人ヲ要セサレハ他ニ看護スヘキ者ナク或ハ本人召集ニ應スルトキハ其家族自活シ能ハサルノ場合)アリ勤務演習召集ノ猶豫若クハ簡閱點呼免除ヲ願ハント欲スル片ハ左ノ願書ニ市(町)村長ノ與書證印ヲ受ケ監視區長ヲ經テ大隊區司令官ニ願出ヘシ

勤務演習猶豫(簡閱點呼免除)願

某儀

年月日(ヨリ)何日間勤務演習(簡閱點呼)召集相成候處實(養)父(母)某何病ニ罹リ別紙醫師診斷書ノ通目下重症ニ陥リ(生命)旦夕ニ迫リ居候ニ付私召集ニ應スルトキハ他ニ看護致者モ無之候間(月)日迄勤務演習召集

御猶豫(簡閱點呼免除)被成下度此段奉願候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年月日

何年豫(後)備兵種等級 姓名 印

某大隊區司令官々姓名殿

前書之通相違無之候也

年月日

某市(町)村長 姓名 印

○豫備後備下士兵卒ニシテ監視區外又ハ一箇年以上師管步兵ニ在テハ旅管外ニ寄留スル者ハ願ニ由リ寄留地師管又ハ旅管ニ於テ勤務演習ヲ爲スコトヲ得ラルヘシ其願書ハ左ノ書式(其一)ニ本籍地市(町)村長ノ與書證印ヲ受ケ監視區長ヲ經テ大隊區司令官ニ差出可シ但許可ヲ受ケタルトキハ寄留地へ到着後寄留後出願ノ者三日以内ニ屆書(其二)ヲ寄留地ノ監視區長ニ差出可シ若シ怠ルモノハ五錢以上壹圓九十五錢以下ノ科料ニ處セラルヘシ

(其一)

寄留地ニ於テ勤務演習(簡閱點呼)願

某 儀

年月日ヨリ府(縣)郡(市)町(村)番地何某方ニ寄留致居候處該地ニ於テ勤務演習(簡閱點呼)召集相成度此段奉願候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年月日

何年豫(後)備兵種等級 姓名 印

某大隊區司令官々姓名殿

前書之通相違無之候也

年月日

某市(町)村長 姓名 印

但寄留地ニ於テ勤務演習ト簡閱點呼ト共ニ願ハントスル時ハ(勤務演習簡閱點呼願)トシ本書式ニ準レ一紙ニ認メ出願スルモ妨ケナキモノトス
(其二)

寄留地ニ於テ勤務演習(簡閱點呼)許可御届

某 備

年月日ヨリ府(縣)郡(市)町村番地何某方ニ寄留致(居)候ニ付該地ニ於テ勤務演習(簡閱點呼)相願候處月日許可相成候間此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)住

年 月 日 何年後(備兵種等級)姓 名 印

某監視區長官姓名殿

但此届書ハ寄留地ノ市町村長ヲ經ルヲ要ス

定時演習召集旅費支給表

名 稱	別	旅 費	
		陸路十里毎ニ	滞在日當
豫備後備下士兵卒	兵	金四拾錢	金貳拾貳錢

近方三里未滿ハ支給ナシ 三里未滿ト雖モ船舶ニアラサレハ旅行シ三里以上六里未滿ハ半額六里以上ハ全額又十里以上ノ端里數一里未滿ハ支給ナシ一里以上六里未滿ハ半額六里以上ハ全額支給セラル之ヲ揭示スレハ左ノ如ク

里 程	區 別	下 士 兵 卒	歸 休 兵
三 里 以 上	六 里 未 滿	金貳拾錢	同
六 里 以 上	十 一 里 未 滿	金四拾錢	同
十 一 里 以 上	十 六 里 未 滿	金六拾錢	同

十六里以上	廿一里未滿	金八拾錢	同
廿一里以上	廿六里未滿	金壹圓	同
廿六里以上	卅一里未滿	金壹圓二拾錢	同
卅一里以上	卅六里未滿	金壹圓四拾錢	同
三十六里以上	四十一里未滿	金壹圓六拾錢	同
四十一里以上	四十六里未滿	金壹圓八拾錢	同
四十六里以上	五十一里未滿	金貳圓	同
五十一里以上	五十六里未滿	金貳圓貳拾錢	同
五十六里以上	六十一里未滿	金貳圓四拾錢	同
六十一里以上	六十六里未滿	金貳圓六拾錢	同
六十六里以上	七十一里未滿	金貳圓八拾錢	同
七十一里以上	七十六里未滿	金三圓	同
七十六里以上	八十一里未滿	金三圓貳拾錢	同
八十一里以上	八十六里未滿	金三圓四拾錢	同
八十六里以上	九十一里未滿	金三圓六拾錢	同
九十一里以上	九十六里未滿	金三圓八拾錢	同
九十六里以上	百一里未滿	金四圓	同
百一里以上	百六里未滿	金四圓貳拾錢	同
百六里以上	百十一里未滿	金四圓四拾錢	同
百十一里以上	百十六里未滿	金四圓六拾錢	同

召集地到着宿泊セシメラル、トキハ宿泊數ニ應シ滞在日當ヲ支給セラル

百十六里以上	百廿一里未滿	金四圓八拾錢	同
百廿一里以上	百廿六里未滿	金五圓	同
百廿六里以上	百卅一里未滿	金五圓貳拾錢	同
百三十一里以上	略ス		

臨時召集旅費支給表

名	區	稱	別			
			旅	馬	料	日
豫備後備	下	兵卒	壹錢五厘	壹錢五厘	五錢	貳拾貳錢
歸休		兵	壹錢五厘	壹錢五厘	五錢	貳拾貳錢

日當ハ日數ニ應シ之ヲ支給セラル但現日數ヲ以テ日當ヲ計算シ難キ場
合ニ於テハ一日行程瀛車路二百哩海路百海里陸路十二里ヲ以テ日數ヲ
計算ス、近方旅行三里未滿ノ地ニ在テハ旅費支給ナシ但公務ノ都合ニ

第四		第三			第二					
	第七	第六	第五	第四	第三	第二	第一	第一	第一	
同第十聯隊	同第九聯隊	同第八聯隊	同第十九聯隊	同第七聯隊	同第十八聯隊	同第六聯隊	同第十七聯隊	同第五聯隊	同第十六聯隊	同第四聯隊
岡姫	京大	和大	福岐	富金	靜豐	津名	山盛	秋青	柏新	福仙
山路	都津	山阪	井阜	山澤	岡橋	屋古	形岡	田森	崎田	島臺
大大	大大	大大	大大	大大	大大	大大	大大	大大	大大	大大
隊隊	隊隊	隊隊	隊隊	隊隊	隊隊	隊隊	隊隊	隊隊	隊隊	隊隊
區區	區區	區區	區區	區區	區區	區區	區區	區區	區區	區區

第一		第二		第三	
第一	第二	第一	第二	第一	第二
步兵第一聯隊	同第十五聯隊	同第十二聯隊	同第十三聯隊	同第十四聯隊	同第十一聯隊
麻布	高野	佐倉	水戸	本郷	宇都宮
大大	大大	大大	大大	大大	大大
隊隊	隊隊	隊隊	隊隊	隊隊	隊隊
區區	區區	區區	區區	區區	區區

步兵聯隊ノ兵員ヲ徵集スヘキ聯合大隊區表

依リ宿泊スルトキハ日當ノミヲ支給セラル三里未滿ト雖モ船舶ニアラサレハ旅行シ難キ地方ハ一海里以上船舶料ヲ支給セラル、近方旅行各種ノ路程ニ跨ルトキハ總テ之ヲ陸路ニ改算シ其距離ノ三里未滿ヲ定ムヘシ其改算一海里ハ陸路十六町九分七厘五毛、一哩ハ八十七「チエーン」ニシテ十四町四十三間一尺三寸六分、一「チエーン」ハ百「リング」ニシテ十一間二寸四分二厘、一「リング」ハ六寸六分二厘四毛トス

第六		第五						
第十二	第十一	第十	第九	第八				
同第廿四聯隊	同第廿三聯隊	同第廿二聯隊	同第廿一聯隊	同第十一聯隊	同第二十聯隊			
長崎	小倉	大分	宮崎	高松	徳島	尾道	山口	神戶
大大	大大	大大	大大	大大	大大	大大	大大	大大
隊隊	隊隊	隊隊	隊隊	隊隊	隊隊	隊隊	隊隊	隊隊
區區	區區	區區	區區	區區	區區	區區	區區	區區

第三章 免役延期及猶豫

第十七條 兵役ヲ免スルハ癡疾又ハ不具等ニシテ徵兵検査規則ニ照

シ兵役ニ堪ヘサル者ニ限ル

第十八條 左ニ掲クル者ハ徵集ヲ延期ス次年ニ於テ仍ホ徵集ニ適セサル者ハ國民兵役ニ服セシム

第一 體格完全且強壯ナルモ身体未ク定尺ニ滿タサル者

第二 疾病中又ハ病後ニシテ勞役ニ堪ヘサルモノ

第十九條 公權ノ剝奪若クハ停止ヲ附加ス可キ重輕罪ノ爲メ訊問若クハ拘留中ノ者ハ徵集ヲ延期ス

第二十條 徵集ニ應スルトキハ其家族自活シ能ハサルノ確證アル者ハ本人ノ願ニ由リ徵集ヲ延期ス其事故三箇年ヲ過クルモ仍ホ止マサル者ハ國民兵役ニ服セシム但分家又ハ絶家廢家再興ノ故ヲ以テ本條ニ當ル者其他自活シ能ハサル事故ヲ作爲シタル者ハ其願ヲ許可セス

第廿一條 第十一條第一項ニ掲グル學校ニ在校ノ者ハ本人ノ願ニ由リ滿二十六歳迄徵集ヲ猶豫ス其事故滿二十六歳迄ニ止ミ又ハ二十六歳ヲ過クルモ仍ホ止マザル者ハ抽籤ノ法ニ依ラスシテ之ヲ徵集ス但第十一條第一項ニ依リ一年志願兵ヲ志願スル者及第十一條第三項ニ依リ服役スル者ハ此限ニ在ラス

學術修業ノ爲メ外國ニ寄留スル者ハ本人ノ願ニ由リ滿二十六歳迄徵集ヲ猶豫ス二十六歳迄ニ歸朝シ又ハ二十六歳ヲ過キ歸朝スル者ハ抽籤ノ法ニ依ラスシテ之ヲ徵集ス但陸軍試檢委員ノ試檢ニ及第シタル者ハ一年志願兵ヲ志願スルコトヲ得

第廿二條 餘人ヲ以テ代ル可カラサル職務ヲ奉スル官吏及市(町)村長助役收入役ハ豫備兵ニ在ルト後備兵ニ在ルトヲ問ハス勤務演習簡閱點呼ノ爲メ召集スルコトナシ

法律ヲ以テ設立シタル議會ノ議員其開會中亦全シ

○入營ニ際シ父母疾病危篤或ハ死亡等ノ故ヲ以テ入營延期ヲ願ヒタキモノハ十四日以内ノ延期ヲ與ヘラルハ、ニ付左ノ願書ニ醫師診斷書ヲ添へ出發期日前ニ(町)村長ノ與書證印ヲ受ケ監視區長ヲ經テ大隊區司令官又ハ警備隊司令官ニ差出シ許可ヲ受ク可シ其届出ヲ爲サ、ルトキハ五錢以上壹圓九十五錢以下ノ科科ニ處セラルベシ但本件ハ事情ノ如何ニ拘ハラヌ再願スルヲ得ザルニ付許可ノ期日滿ツレハ(町)村長へ届出直ニ出發スベシ

延期御願

郡(市)町(村)番地 族 職業

戸主(某何男)弟(養子)相續人

本年現役兵種番號

姓名

年月日生

右之者何衛戍或ハ警備隊へ入營被命候處(父母某備別紙醫師診斷書ノ通リ危篤症ニテ片時モ難見放候間(父母某備本月何日死亡候ニ付何月何日(入營ノ日ヲ指)ヨリ十四日間入營延期被成下度此段奉願候也

父兄(父兄ナクハ)親族二名以上連署

年月日

姓名印

大隊區司令官(又ハ警備隊司令官)官姓名殿

前書之通相違無之候也

年月日

町(村)長

姓名印

○入營ノ期ニ臨ミ疾病犯罪等ニテ入營シ難キ者ハ入營當日迄ニ左ノ書面ヲ製シ市

(町)村長ノ奥書證印ヲ受ケ監視區長ヲ經テ大隊區司令官又ハ警備隊司令官ニ届出可シ其疾病傷痕ノモノハ醫師ノ診斷書ヲ添フ可シ但其届出ヲ爲サ、ル者ハ五錢以上一圓九十五錢以下ノ科料ニ處セラルヘシ

入營不参届

府(縣)郡(市)町(村)番地族職業

戶主(何男(弟(養子)

本年現役何兵第何番

姓名

年月日生

右之者近衛(或ハ何地衛戍)へ入營ノ處別紙醫師診斷書ノ通病氣ニ罹リ(宣告書(告達書)寫ノ通處刑中ニテ入營難致候間此段御届申候也

右(父兄)父兄ナク親族ナレハ二名以上連印

年月日

姓名印

大隊區司令官(警備隊司令官)官姓名殿

前書届出候ニ付奥印候也

年月日

市町村長

姓名印

○前條疾病等ニテ不參届ヲ爲シタルモノ延ヒテ十二月三十一日ニ至ルモ尙止マサルモノハ左ノ届書ヲ差出可シ

御届

府(縣)郡(市)町(村)番地族職業

戸主(某何男)弟(養子)

本年現役何兵第何番 姓名

年月日生

右之者何地衛戍近衛(或ハ警備隊)へ入營被命候處何月何日附御届申候通リ該疾病未ダ全癒何月日逃亡失踪ヲ爲シ于今歸村不致候ニ付入營難致候間(別紙診斷書相添へ)此段御届申候也

父兄(父兄ナクハ)親族二名以上連署

年月日

姓名印

大隊區司令官(或ハ警備隊司令官)官姓名殿

○前條ノ疾病等ニテ翌年十二月一日ニ至ルモ事由尙止マサルモノハ本人所持ノ番號割符ヲ添へ左ノ届書ヲ差出スヘシ

御届

府(縣)郡(市)町(村)番地族職業

戸主(何男)弟(養子)

何年現役何兵第何番 姓名

年月日生

右之者何地衛戍(近衛) (或ハ警備隊)へ入營被命候處(疾病)何月日(逃亡)失踪ヲ

シタル儘ニテ出頭難致ニ付是迄數回御届申候通り未タ(病氣全癒)歸
村不致候間本人所持ノ番號割符(別紙診斷書)相添へ此段御届申候也

父兄(父兄ナクハ)親族二名以上連署

年月日

姓名印

大隊區司令官(或ハ警備
隊司令官)官姓名殿

○官立學校府縣立師範學校中學校及文部大臣ノ認可ヲ經タル各學校ニ入校スルモ
ノ延期ヲ請ハントスル者ハ左ノ願書(其一)ニ學校長若クハ所屬長ノ證明書(其二)
ヲ添へ市(町)村長ノ與書證印ヲ受ケ三月一日迄ニ大隊區徵兵官又ハ警備隊徵兵
官へ願出可シ

(其一)

徵集猶豫御願

府(縣)郡(市)町(村)番地住族籍

姓名

年月日生

右私儀本年滴齡ニ候處明治何年何月ヨリ官立何學校(府縣立何師範學
校或ハ中學校)へ在校罷居候ニ付徵集猶豫相成度該學校長(或ハ所屬長)
ノ證明書相添へ此段御願候也

右本人

年月日

姓名印

大隊區徵兵官(警備隊
徵兵官)官姓名殿

前書届出候ニ付與印候也

年月日

市(町)村長

姓名印

證明書

府(縣)郡(市)町(村)住族籍

姓名

年月日生

右之者明治何年何月當校へ入學致候者ニ相違無之依テ證明候也

官立何學校(府縣立師範學校)或ハ中學校

年月日

何學校長
或所屬長

姓名印

○學術修業ノ爲メ外國ニ寄留スル者ハ左ノ願書ニ公使又ハ領事ノ證明書ヲ添ヘ三月一日迄ニ市町村長ノ與書證印ヲ受ケ大隊區徵兵官又ハ警備隊徵兵官ニ願出可シ但證明書々式ハ前ニ全シ

徵集猶豫御願

府(縣)郡(市)町(村)番地住族籍

米國(或ハ獨逸國)何地寄留

姓名

年月日生

右私儀本年徵兵適齡ニ候處明治何年何月ヨリ何學修業ノ爲メ米國何地(或ハ何國何地)へ渡航何校ニ入學何科修業中ニ罷在候間徵集猶豫相成度公使又ハ領事ノ證明書相添へ此段御願候也

年月日

右本人

姓名印

大隊區徵兵官(警備隊徵兵官)官姓名殿

前書届出候ニ付與印候也

年月日

市(町)村長

姓名印

○學校長(所屬長)或ハ公使領事ノ證明書ヲ請ハント欲スルトキハ左ノ願書ヲ差出スヘシ

百十

證明御願

府(縣)郡(市)町(村)番地住族籍

當時何府(縣)何郡(市)町(村)番地何某方寄留
或ハ(英)米國何地寄留

姓名

年月日生

右私儀本年徵兵適齡ニ付應徵(或ハ歸國應徵)可仕之處徵兵令第廿一條
第一項(或ハ第二項)相當候ニ付徵集猶豫出願仕度候間證明書御下附相
成度此段御願候也

右本人

年月日

姓名印

學校長所屬長(公使領事)姓名殿

○徵集ニ應スルキハ家族自活ノ能ハサルノ事故アルモノハ左ノ願書ニ市(町)村長
ノ與書證印ヲ受ケ同徵募區内新兵ノ戶主ニ名ノ保證書ヲ添ヘ大隊區司令官又ハ
警備隊司令官ヲ經テ旅團長ニ願出ベシ

徵集延期御願

府(縣)郡(市)町(村)番地住族及職業

姓名

年月日生

右私儀本年徵集ニ可應ノ處實父某儀ハ明治何年何月死亡母某儀ハ老病
ニテ數年來平臥罷居リ弟妹アルモ皆幼少ニシテ他ニ可托之親族モ無之
殊ニ赤貧如洗ニテ僅カニ自分日々ノ稼賃ヲ以テ糊口涸居候儀ニ付若シ
徵集相成候テハ家人幾名忍テ餓死ノ外無之ニ付何卒特別ノ御詮議ヲ以
テ徵集延期相成度戶籍寫相添ヘ此段御願候也

府(縣)郡(市)町(村)番地住族及職業

年月日

姓名印

百十一

某旅團長官姓名殿

前書之通相違無之候也

年月日

市(町)村長

姓名印

○保證書ハ左ノ書式ニ據ルベシ

保證書

府(縣)郡(市)町(村)番地住族及職業

姓名

年月日生

右之者今般徵集延期ノ儀上申候處申立ノ通り事實相違無之依テ致保證候也

府(縣)郡(市)町(村)番地住族及職業

本年現役何兵第何番何某父或ハ兄

戶主

姓名印

全

全

戶主

姓名印

○現役中疾病又ハ傷痕ニ依リ永久服役ニ堪ヘサルモノハ近衛都督師團長又ハ鎮守府司令官ヘ左ノ願書ヲ出シ免役ヲ乞フベシ

傷痕(疾病)ニ付免役御願

明治何年徵兵現役何兵第何番

姓名

何年月日ヨリ何病ニ罹リ(何々作業ノ際誤テ右脚關節部ヲ打撲シ)別紙

陸軍醫官診斷證書之通永久兵役ニ難堪候間免役相成度此段御願申候也

年月日

右

姓名印

官姓名殿

○現役中家族自活シ能ハサル事故ヲ生スルトキハ家族ノ者ヨリ左ノ願書ヲ製シ市
(町)村長ノ與書證印ヲ受ケ之ニ同徵募區内現役ノ戸主二名ノ保證書ヲ添ヘ大隊
區司令官又ハ警備隊司令官及旅團長ヲ經テ近衛都督師團長又ハ鎮守府司令官ニ
差出可シ

御願

府(縣)郡(市)町(村)番地族職業

戸主(何男)(弟)(養子)

明治何年徵兵現
役何兵第何番

姓名
年月日生

右之者頭書之通何年月日近衛(何地衛戍何鎮守府)何兵第何聯隊第何大
隊第何中隊へ入營之處戸主(父)(兄)何年月日死亡何々ニヨリ別紙醫師診
斷書之通リ癩疾(不具)ト相成別紙宣告書寫ノ通何々年ノ輕(重)役ニ處
セラレ一家幾名アルモ皆幼兒ニシテ生業ヲ營ム者無之元來赤貧僅カ
ニ何某一名ノ稼ヲ以テ糊口罷居候處不幸ニシテ死亡(癩疾)(輕重役)ニ

處セラレ候ニ就テハ忽チ糊口ノ途ヲ相失ヒ餓死ニ迫リ候事情ニ付特別
ノ御詮議ヲ以テ免役相成度戸籍寫相添ヘ現役兵ノ戸主二名保證連印ノ
上此段奉願候也

右家族

姓名印

年月日

前書之趣相違無之ニ付保證候也

府(縣)郡(市)町(村)番地族職業

明治何年徵兵何兵第何番
何兵何聯隊何大隊何中何某(父兄)

姓名印

同 郡(市)町(村)番地族職業

姓名印

同

官姓名殿

前書願出候ニ付與印候也

町(村)長

姓名印

第四章 豫備徵員

第二十三條 抽籤番號ノ順序ニ從ヒ毎年所要ノ現役兵員ニ超過スル壯丁ハ一箇年間十二月一日起算ス豫備徵員トシ戰時若クハ事變ニ際シ兵員ヲ要スルトキ又ハ其年徵集ノ兵員欲クルトキ之ヲ徵集ス
第二十四條 豫備徵員ニシテ其期限内ニ徵集セサル者ハ國民兵役ニ服セシム

○豫備徵員ハ徵募年ノ十二月卅一日迄ハ監視區長ノ認可ヲ受ケスシテ寄留若シハ七日以上ノ旅行ヲ爲スコトヲ得ス其期限後ニ於テハ往先ヲ詳ニシ監視區長ニ届出可シ其復歸シタルトキモ亦同シ但違背シタル者ハ五錢以上壹圓九拾五錢以下ノ科料ニ處セラレヘシ

○旅行又ハ寄留ノトキハ左ノ届書ヲ市町村長ヲ經テ監視區長ヘ差

出スベシ

御 届

私儀何々用ニ付何府(縣郡)市(町)村(番地)何誰方ヘ寄留(出稼)某地方ヘ行商旅行致候間通報スベキ者相定メ此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)番地族職業

明治何年豫備
徵員兵種番號 姓 名 印

府(縣)郡(市)町(村)番地族職業

通報人 姓 名 印

某監視區長官姓名殿

○豫備徵員ニシテ兵籍上異動セントキハ戸主又ハ親族ノ者ヨリ十四日以内ニ市(町)村長ヲ經テ監視區長ニ届出スヘシ但生家ニ在テノ身上異動ハ左ニ依ルベシ

身上異動届

府(縣)郡(市)町(村)番地族職業

明治何年豫備
徵員兵種番號 姓名

右之者父(兄)某(死亡)退隱ニ付戸主(嗣子)兄某相續人ト相成候間別紙人別表相添ヘ此段御届申候也

右父(兄)本人戸主ナレハ親族)

年月日

姓名印

某監視區長官姓名殿

○他家ヨリ貰受ケンルノ届ハ左ニ依ルベシ

身上異動届

府(縣)郡(市)町(村)番地族職業

戸主(某何男)弟(伯叔父)附籍

明治何年豫備
徵員兵種番號 姓名

年月日生

右之者私養嗣子(相續人)長女嫁養子(某後夫)ニ貰受候間別紙人別表相添ヘ此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)番地族職業

戸主(本人戸主ナレハ親族)

年月日

姓名印

某監視區長官姓名殿

○養家ヨリ實家へ復籍セントキノ届ハ左ニ依ルヘシ

復籍届

府(縣)郡(市)町(村)番地族職業

明治何年豫備
徴員兵種番號

姓名

年月日生

右之者何府(縣)郡(市)町(村)番地何某方へ入夫(養子)何々ノ處何月日離縁
復籍致候間別紙人別表相添へ此段御届申候也

戸主(本人戸主ナレハ親族)

年月日

姓名印

某監視區長官姓名殿

○分家セントキハ左ノ書式ニ依ルベシ

分家届

府(縣)郡(市)町(村)番地族職業

明治何年豫備
徴員兵種番號

姓名

右之者何月日何郡(市)町(村)番地へ分家致候間此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)番地住

何ノ誰(服役者ヲ指ス)親族

年月日

姓名印

某監視區長官姓名殿

○死亡セントキハ左ノ書式ニ依ル可シ

死亡届

府(縣)郡(市)町(村)番地族
明治何年豫備
徴員兵種番號 姓名

右之者何月日死亡致シ候間此段御届申候也

右戸主又ハ親戚

年月日

姓名印

某監視區長官姓名殿

○豫備徴員ニシテ現役ヲ志願セント欲スルモノハ監視區長ヲ經テ左ノ願書ヲ大隊
區徴兵官ニ差出ス可シ

現役志願書

府(縣)郡(市)町(村)番地族職業
戸主(某何男)弟(養子)附籍
明治何年豫備
徴員兵種番號 姓名

年月日生

右私儀頭書之通當籤相成候處軍備御擴張ノ御趣意ヲ奉戴シ現役兵志願
ニ付何卒御詮議ノ上當籤番號ノ順序ニ拘ラス御徴集被成下度(父兄)親
族(連印)ヲ以テ此段奉願候也

右本人

姓名印

父兄(父兄ナクハ)親族

姓名印

大隊區徴兵官々姓名殿

○豫備徵員ニシテ結婚セシキハ左ノ届書ヲ市町(村)長ヲ經テ監視區長へ差出スベシ

御 届

府(縣)郡(市)町(村)番地族職業

何某女(姉妹)

某

年月日生

右ニ記載ノ者ト何月日結婚爲致候間此段御届申候也

府(縣)郡(市)町(村)番地

明治何年豫備
徵員兵種番號

某戸主

姓名印

某監視區長官姓名殿

第五章 雜 則

第廿五條 毎年一月ヨリ十二月迄ニ滿二十歳ト爲ル者ハ其年ノ一月

一日ヨリ同月三十一日迄ニ書面ヲ以テ 戸主ニ非サル者 本籍ノ市町(

村)長ニ届出可シ但二十歳未滿ニシテ現役ヲ終ヘタル者又ハ現役中ノ

者ハ本條ノ届出ヲ爲スニ及ハス (書式前ニ出ス)

第廿六條 徵集ハ本籍所在ノ徵募區ニ於テスルヲ例トス他ノ徵募區

ニ寄留スル者ハ願ニ由リ其區ニ於テ徵集ニ應スルコトヲ得 (書式

前ニ出ス)

第廿七條 疾病又ハ犯罪等ノ爲メ期限ニ際シ入營シ難キ者ハ翌年之

ヲ徵集ス (書式前ニ出ス)

第廿八條 兵役ヲ免カレンカ爲メ身体ヲ毀傷シ疾病ヲ作爲シ其他詐

偽ノ所爲ヲ用ヒ又ハ逃亡若クハ潜匿シタル者又ハ正當ノ事故ナシ

身體ノ検査ヲ受ケサル者ハ抽籤ノ法ニ依ラスシテ之ヲ徵集ス
 第廿九條 現役年期ノ計算ハ總テ其入營スル年ノ十二月一日(第十
 (項ニ依リ服役スル者ノ現役年期ノ計算ハ)ヨリ起算シ豫備及後備役
 別ニ勅令ヲ以テ規定スル月日ヨリ起算ス)ヨリ起算シ豫備及後備役
 年期ノ計算ハ其轉役スル年ノ十二月一日ヨリ起算ス第六條ニ依リ
 延期シタル者モ其起算法亦同シ但禁錮ノ刑ニ處セラレ又ハ監視ニ
 付セラレ又ハ逃亡若クハ失踪シタル者其刑期中及逃亡失踪ノ日數
 ハ服役年期ニ算入セス

陸軍下士服役年限計算表

任官區	服役年限	
	現常役	豫備役
各兵科下士及軍 吏、軍醫、軍樂各 部下士	明治十七年 四月十七日 以前任官	七箇年
		後備役 三箇年

各兵科下士	服役年限	
	現常役	豫備役
軍吏、衛生、軍樂各部 下士、砲工兵、監護砲兵、監 守同監、監騎兵、監鐵工、監 同工、下長砲兵、諸工、長同 工、下長	明治十七年 四月十八日 以後任官	七箇年
教導團卒業ノ下 士	明治廿一年 三月二十日 以後任官	四箇年
上等兵ヨリ採用 ノ下士	同	三箇年
		五箇年

明治十七年四月十八日以後同廿一年三月二十日以後任官

●年限ハ初テ下士ニ任セラレタル日ヨリ起算ス但騎兵、蹄鉄工、長同工
 下長及軍樂部下士ハ蹄鉄工又ハ樂生ヲ命セラレタル日ヨリ起算ス●
 上等兵ヨリ採用ノ下士ハ入營期日ヨリ起算シ二ケ年以上現役ニ服シ
 再服役許可ノモノナリトス●憲兵下士ニ轉任ノ者ハ其任命ノ日ヨリ
 更ニ七箇年間現役ニ服シ其後ハ前兵科ノ同等官ニ復任シ後
 備役ニ編入シ通シテ十二箇年間服役セシメタル者ハ其任命ノ日ヨリ
 十二年一月十六日以後工兵監護ニ任セラレタル者ハ其任命ノ日ヨリ
 十二年一月十六日以後工兵監護ニ任セラレタル者ハ其任命ノ日ヨリ
 更ニ四箇年間現役ニ服シ其後終ルトキハ入隊ノ日ヨリ起算シ十二箇
 年ニ滿タザル者ハ其滿ル迄後備役ニ服スルモノトス

第七章 附則

第三十二條 本令ハ明治二十一年ヨリ施行ス但第二十五條ノ屆出期限ハ明治廿二年ニ限リ三月一日ヨリ同月十五日迄トス

第三十三條 本令ハ北海道ニ於テ函館江差福山ヲ除クノ外及沖繩縣並東京府管下小笠原島ニハ當分之ヲ施行セス

第三十四條 本令中市町村長トアルハ市町村制ヲ實施スル迄ノ間戸長ノコト、ス

第三十五條 舊令第十一條ニ依リ一箇年間陸軍現役ニ服シタル者ハ本令第十一條ニ照シ二箇年間豫備役ニ五箇年間後備役ニ服セシメ其豫備役二箇年ヲ終リタル者ハ直ニ後備役ニ服セシメ通シテ七箇年トス

第三十六條 舊令第十七條ニ依リ徵集猶豫ニ屬シタル者ハ徵集ヲ延

期シ其事故七箇年ヲ過クル仍ホ止マサルハ國民兵役ニ服セシム
第三十七條 舊令第十八條第二項ニ依リ徵集猶豫ニ屬シタル者ハ徵集ヲ延期シ其事故七箇年ヲ過クルモ仍ホ止マサルハ國民兵役ニ服セシム

第三十八條 舊令第十八條第七項及第二十一條ニ依リ徵集猶豫ニ屬シタル者ハ徵集ヲ延期シ其事故七箇年ヲ過クルモ仍ホ止マサルハ國民兵役ニ服セシム

第三十九條 舊令第十八條第三項ノ生徒ニシテ第一豫備徵員ト爲リ仍ホ在校ノ者ハ該徵員タルコトヲ止メ滿二十七歳迄徵集ヲ猶豫シ其事故二十七歳ヲ過クルモ仍ホ止マサルハ國民兵役ニ服セシム
第四十條 第三十六條第三十七條第三十八條及第三十九條ニ掲クル者其事故各其本條ノ期限内ニ止ミタルハ抽籤ノ法ニ依リ徵集ス

但一年志願兵ヲ志願スルコトヲ得

第四十一條 舊令第十八條第三項若クハ第十七條ニ依リ徵集猶豫ニ屬シ在校ノ者ハ其事故六箇年以内ニ止ミタルル者又ハ六箇年ヲ過クルモ仍ホ止マサルトキハ抽籤ノ法ニ依リ徵集ス但一年志願兵ヲ志願スルコトヲ得

第四十二條 舊令第三十條ニ依リ補充員ト爲リタル者ハ之ヲ豫備徵員ト爲シ一箇年 明治廿一年十二月 徵集セサル者ハ國民兵役ニ服セシム

第四十三條 舊令第三十一條ニ依リ第一豫備徵員ト爲リ在校セサル者及舊令第三十二條ニ依リ第二豫備徵員ト爲リタル者ハ直ニ國民兵役ニ服セシム補充員ヨリ第一豫備徵員ト爲リタル者亦同シ

第四十四條 明治十二年第四十六號布告徵兵令ニ依リ國民軍ノ外免

役又ハ平時免役若クハ徵集猶豫ニ屬シタル者ハ國民兵役ニ服セシム

第四十五條 舊令第八條ニ依リ海軍兵ト爲リタル者ノ服役期限ハ同令第三條及第四條ニ依ル

第四十六條 第三十六條第三十七條第三十八條ニ掲クル徵集延期ノ者及第三十九條第四十一條ニ掲クル徵集猶豫ノ者其事故各其本條ノ期限内ニ止ミタルル者ハ三日以内ニ本籍ノ市町村長ニ届出可シ

第十一條第三項又ハ第四項ニ依リ服役中ノ者ニシテ滿二十六歳迄ニ其教職ヲ罷ムル者ハ三日以内ニ本籍ノ市町村長ニ届出可シ

第一項及第二項ノ届出ヲ爲サル者及本令施行前舊令第三十五條第三十六條ノ届出ヲ爲サスシテ本令施行後ニ於テ發覺スル者ハ本令第三十條ニ依リ處分ス可シ

○陸軍下士以下恩給法

一陸軍恩給ハ陸軍諸種ノ勤勞ニ依リテ之ヲ給セラル、モノナリ今下士以下ニ關スルモノヲ拔萃シ其種類ヲ別テ左ノ三項トス

一免除恩給増加恩給 二賑恤金給助金 三寡婦孤兒扶助料

一免除恩給寡婦扶助料ハ本人ノ終身孤兒扶助料ハ男女共ニ二十歳ニ至ル迄之ヲ給シ賑恤金給助金ハ一時限り之ヲ給セラル、モノトス

○免除恩給 増加恩給

一陸軍下士以下ニ在テ左ノ事項ニ當ルルハ免除恩給ヲ賜ハルモノトス (第一表)

一現役十一年以上ニシテ定限ノ年齢ニ達シ又ハ服役滿期トナリ或ハ傷痕ヲ受ケ若クハ疾病ニ罹リ服役ニ堪ヘス免官若クハ免役セラレタル者

二公務ノ爲メ傷痕ヲ受ケ或ハ健康ニ有害ナル感動ヲ受クルヲ願ミルコト能ハスシテ勤務ニ從事シ爲メニ一肢以上ノ用ヲ失ヒ若クハ之ニ準スヘキ者ニシテ免官或ハ免役セラレタルル戦地ニ於テ流行病ニ罹リタル者等ナリ

一恩給ヲ受クヘキ事故ノ生シタルルルハ現役十一年未滿タリ凡十一年ノ額ヲ給セラレ四十一年以上タリ凡四十一年ノ額ヲ賜ルモノトス又十一年以上ニシテ文官トナリ或ハ兼任スル者十五年未滿ナルルルハ軍人ノ年數ニ依リ十五年以上ナルルルハ文武官ヲ比較シ恩給年額ノ多キ方ヲ給セラル、モノトス

一恩給ヲ受ケタル後再役ニ就キ滿一年以上ノモノハ前後ノ年數ヲ通算シ官階ヲ比較シ其恩給ノ多キ方ニ依ル前後ノ官階同等ナルルルハ再役ノ年ニ依リ増加セラル但シ前後十一年未滿ニシテ恩給ヲ受ケ

タル者ニ在テハ前後通算シテ十二年ニ滿タサレハ増加セラレサルモノトス

一 公務ノ爲メ左ノ事項ニ當ルモノハ其事故ノ生シタル片ノ官階ニ從ヒ免除恩給ノ外特ニ増加恩給ヲ賜ハルモノトス (第二表)

一 両眼ヲ盲シ若クハ二肢以上ヲ亡シ或ハ之ニ準スヘキ傷痕ヲ受ケ若クハ疾病ニ罹リタルトキ

二 一肢ヲ亡シ若クハ二肢ノ用ヲ失ヒ或ハ之ニ準スヘキ傷痕ヲ受ケ若クハ疾病ニ罹リタルトキ

三 一眼ヲ盲シ若クハ一肢ノ用ヲ失ヒ或ハ之ニ準スヘキ傷痕ヲ受ケ若クハ疾病ニ罹リタルトキ

一 公務ノ爲メ傷痕ヲ受ケ若クハ疾病ニ罹リ恩給ヲ受ケ又ハ之ヲ受ケスレテ現役ヲ離レタル後重症ニ趨キタル者ハ左ノ期限内ニ検査ヲ

願出ルトキハ相當ノ恩給ヲ賜ハルモノトス

一 一眼ヲ盲シ若クハ一肢ノ用ヲ失フニ至リタル者若クハ之ニ準スヘキ者ハ現役ヲ離レタル日ヨリ二個年

二 一肢ヲ亡シ若クハ二肢ノ用ヲ失ヒ若クハ兩眼ヲ盲シ若クハ二肢以上ヲ亡スルニ至リタル者若クハ之ニ準スヘキ者ハ現役ヲ離レタル日ヨリ三個年

一 豫備後備ニ在ルモノノ平時召集中職務ノ爲メ死歿シ又ハ傷痕ヲ受ケ若クハ疾病ニ罹リ役ニ堪ヘサル片又ハ屯田兵下士卒ニシテ定規ノ給助ヲ受クル者平時軍隊勤務ノ爲メ死歿シ又ハ傷痕ヲ受ケ若クハ疾病ニ罹リ服役ニ堪ヘサル片亦恩給ヲ受クルノ權利アルモノトス

○ 賑恤金 給助金

一 戦闘或ハ戦地ニ於テ公務ノ爲メ傷痕ヲ受ケ服役ニ堪ヘスト雖モ免

除恩給第四項ノ第三即チ一眼ヲ盲シ一肢ノ用ヲ失ヒタルヨリ輕症ニシテ免除恩給ヲ受ケサル者ハ事故ノ生シタルルノ官階ニ應シ負傷増加表第五項ノ一個年分ヨリ少カラス十個年分ヨリ多カフサル金額ヲ給セラル若シ戰鬪或ハ戰地ニ非サル時ハ全表第六項ニ依テ一個年以上十個年以下ノ金額ヲ給セラルヘシ

一 給助金ハ下士以上現役中死歿シ若クハ四年以上十一年未滿コシテ現役ヲ離レ免除恩給ヲ受ケサル者ニ賜ハルモノトス (第三表)

○扶助料

一 寡婦扶助料ハ左ノ項目ニ該ル者ニ給セラル其給額ハ當該軍人ノ官階ト死歿ノ緣故トニ依リテ差等アルモノトス

一 戰鬪或ハ公務ノ爲メ死歿シ或ハ之ニ依リテ受ケタル傷病ニ原因シテ死歿シ又ハ戰地ニ於テ流行病ニ罹リ或ハ健康ニ有害ナル感

動ヲ受クルヲ願ルコト能ハスシテ非常ノ勞動及ヒ困苦ヲ忍ビ勤務ニ從事シ爲メニ發病死歿シ又ハ平時當務ニ依リ傳染病者ニ接シ該病毒ニ感染シ死歿シタル軍人ノ寡婦 (第四表)

二 免除恩給ヲ受ケタル後或ハ之ヲ受クベキ權ヲ有シテ死歿シタル軍人ノ寡婦 (第五表)

一 寡婦ナキトキ又ハ扶助料ヲ受クル寡婦死没シ若クハ權利消滅シタルルルハ其扶助料ヲ孤兒ニ給セラルヘシ若シ孤兒數子アルルルハ家名繼襲者ニ給シ非戸主軍人ノ孤兒ニ在テハ長子ニ給セラル其繼襲者及長子死没シ若クハ權利消滅シ若クハ支給期限ノ滿ツルルルハ順次年少者ニ及フモノトス

一 救助料ヲ受クヘキ寡婦及孤兒ナク若クハ給助料ヲ受ケタル寡婦及孤兒戸籍ヲ去リ若クハ死没シ若クハ權利消滅シタルルル父母又ハ祖

何年何月何日何兵ニテ入營何々被申付何年何月何日被任何々爾來何箇年服役何年何月何日豫備(後備)退役(服役滿期)傷疾(疾病)ノ故ヲ以テ退役(免役)ニ相成候就テハ軍人恩給法第何條ニ據リ恩給下賜度證據書類相添請求仕候也

元第何師團何兵第何聯隊第何中隊(官職)
何府(縣)何市區郡(町)村(番地華士族(平民))
何府(縣)何市區郡(町)村(番地寄留)

年月日

官 氏 名 印

所管長官爵氏名殿

附屬スヘキ證據書類

履歷書 (第八書式)

傷疾疾病ニ係ルモノハ

履歷書 (第八書式)

診斷證書

(第五書式)陸軍醫官ノ診斷ヲ受クルコト能ハサル場合
ニ在テハ地方醫師ノ診斷證書ヲ添フヘシ但シ二名署

名スルモノトス

現認證書

(第七書式)若クハ公文ノ寫若クハ口供書

○傷疾疾病重症ニ趨キ恩給ノ増加ヲ請求シ若クハ其恩給ヲ更ニ請求スルトキハ左ノ書式ニ依ルヘシ

(第二書式)

用紙美濃紙

恩給請求書

何年何月何日ヨリ傷疾(疾病)ノ故ヲ以テ恩給及負傷増加恩給下賜候(現役ヲ離レ候)處爾來何々ニ依リ遂ニ重症ニ趨キ別紙診斷證書ノ通ニ候間御檢査ノ上軍人恩給法第何條ニ據リ恩給下賜度證據書類相添へ請求仕候也

(肩書第一書式ニ同シ)

年月日

官 氏 名 印

所管長官爵氏名殿

附屬スヘキ證據書類

診斷證書

地方醫師ノ製シタル診斷證書ニア

更ニ恩給ヲ請求スルモノハ

履歷書

(第八書式)

診斷證書

地方醫師ノ製シタル診斷證書ニア
リテハ醫師二名連署シタルモノ

現認證書

(第七書式)若クハ公文ノ寫若クハ口供書

○賑恤金ノ請求ハ左ノ書式ニ據ルヘシ

(第三書式)

用紙美濃紙

賑恤金請求書

何年何月何日何地ニ於テ何々ノ爲メ傷痕ヲ受ケ(疾病ニ罹リ)爾ニ加療ノ未服役ニ堪ヘサルヲ以テ何月何日免官(免役)相成候就テハ軍人恩給法第何條ニ據リ相當ノ賑恤金下賜度證據書類相添ヘ請求仕候也

(肩書第一書式ニ同シ)

年月日

元官氏名印

所管長官爵氏名殿

附屬スヘキ證據書類

診斷證書

證書

(第五書式)若クハ第三條第二項ニ同シキ地方醫師診斷

現認證書

(第七書式)若クハ公文ノ寫若クハ口供書

○給助金ノ請求ハ左ノ書式ニ據ルヘシ

(第四書式)

用紙美濃紙

給助金請求書

何年何月何日被任何官爾來何箇年勤續本年何月何日現役ヲ離レ候ニ付
軍人恩給法第何條ニ據リ給助金下賜度證據書類相添ヘ請求仕候也

(肩書第一書式ニ同シ)

年月日

官氏名印

所管長官爵氏名殿

附屬スヘキ證據書類

履歷書 (第八書式)

○給助金遺族ヨリ出願ノトキハ左ノ書式ニ依ルヘシ

給助金請求書

第何師團何兵第何聯隊第何中隊(官廩)

故官氏名

右何年何月何日死去仕候ニ付軍人恩給法第何條ニ據リ給助金下賜證據書類相添請求仕候也

故官氏名寡婦(孤兒)(遺族)

何府(縣)何市區(郡)町(村)番地(華士)族(平民)

何府(縣)何市區(郡)町(村)番地(寄留)

氏名印

所管長官爵氏名殿

附屬スヘキ證據書類

履歷書 (第八書式)

○診斷書ハ左ノ書式ノ如シ

(第五書式)

用紙美濃十三行野紙

(「」内ハ朱書)

診斷證書

第何師團何兵第何聯(大)隊第何中隊

陸軍何兵何等卒 氏名

右何年(何役)何月何日何地ニ於テ何々ノ際右大腿前下部ヨリ膝膈ニ貫通スル骨傷銃創ヲ受ケ(何病ニ罹リ)直ニ繃帶所(某野戰病院)ニ於テ一時ノ處置ヲ施シ爾後何々病院ヲ經テ何月何日某衛戍病院(某豫備病院)ニ入院(軍人恩給法第十一條ニ當ルモ爾來加療ノ末創面治癒スルニ由リ何年何月現役ヲ離レタル後何月何日來該傷痕ノ爲メ何々症ヲ發シ)當時ノ病狀何々(何々症ヲ繼(併)發ス)依テ何々ノ部ニ何々ノ手術(何々ノ療法)ヲ施シ爾後經過何々ニシテ現今創面(何々)ハ治癒スト雖モ右膝關節何度ノ角ニ於ケル強剛ヲ遺シ且患肢ハ健肢ヨリモ瘦削スルコト何

々ノ部ニ於テ周測スルニ何仙迭迷篤爾ニシテ該肢ノ用ヲ妨クルニ由リ
軍人恩給法第九條第何項症(賑恤金ニ係ルモノハ軍人恩給法第十四條
第何項即陸軍々人傷痍疾病恩給等差例第二條第何款ノ甲〔乙〕症)ト診
斷候也

主任

年月日

職 官氏名 ①

再診

審査 何病院長 官氏名 ①

第何師團軍醫長 官氏名 ①

右覆覈候處適當ノ診斷ト認定候也

陸軍省醫務局長 氏 名 職印

(備考)

傷痍疾病ノ原因、症候(傷痍ノ種類、部位、淺深等、疾病ノ輕重、併發症、繼
發症等)經過、療法及ヒ現時官能障礙ノ景況ヲ詳記スヘシ
本證書ハ退役又ハ服役免除ノ爲ニ要スル診斷證書ト同時ニ調製スヘ

キモノトス

再診ハ本人ニ就テ診斷スルヲ例トス但シ場合ニ依リ病床日誌ノ寫
(病床日誌ヲ作ラサルトキハ病歷書)ニ就テ再診スルコトヲ得

各官衙附憲兵隊附等ノモノニ係ル審査ノ取扱ハ一般ノ手續ニ據ル

○死亡證書ハ左ノ書式ニ依ルヘシ
(第六書式) 用紙美濃十三行野紙

死亡證書

第何師團何兵第何聯(大)隊第何中隊

陸軍何兵何等卒 氏 名

右何年何月何日何地ニ於テ何々ノ際何部ニ何傷ヲ受テ(何病ニ罹リ)爾
後何病院(何々ヲ經テ)何月何日來何病院)ニ於テ加療候處(何々症ヲ繼(併)
發シ)遂ニ何々ニ由リ本日午前(後)何時何分死亡候也

年月日

職 官 氏 名 ①

(備考) 入院患者ニアリテハ病院長其他ニアリテハ主任ノ醫官之ヲ調製スル

モノトス

○現認證書ハ左ノ書式ニ依ルベシ

(第七書式) 用紙美濃十三行罫紙

現認證書

第何師團何兵第何聯(大)隊第何中隊

陸軍何兵何等卒 氏 名

右何年何月何日午前(後)何時何分何地ニ於テ俱ニ進撃ノ際(器械體操何演習何々ノ際何々ニ由リ何々ニ觸レ)何々ニ由リ何物ノ爲ニ何部ニ何傷ヲ受クルヲ現認候也

第何師團何兵第何聯(大)隊第何中隊

年月日

同

官 氏 名 印

官 氏 名 印

(備考) 本證書ハ勉メテ受傷ノ現況ヲ詳記スヘシ

現認者一名ノ場合ニ在テハ一名ニテ之ヲ作ルヘシ

○履歷書ハ左ノ式ニ依ルヘシ

(第八書式) 用紙美濃紙

履歷書 (死者ノ遺族ヘ下付スヘキ履歷書モ之ニ準ス)

何府(縣)何市區(郡)町(村)番地(華)士(族)平民)

官 氏 名 印

明治何年何月何日 徵兵ニテ何師團ヘ入營(任何官) 文官ニ係ルモノハ其

ヲ任官ノ下ニ一々記入スヘシ

同 何年何月何日 何々ノ科ニ依リ輕禁錮何日

同 何年何月何日 任何兵二等軍曹

同 何年何月何日 任何兵一等軍曹

同 何年何月何日 某地從軍(外國戰ニ當リ出征軍ニ編入セラレタルトキハ内國港灣出發ノ日)

(内國戰ニ在テハ戰地ニ臨ミタル日)
 (臨時合圍地境内ニ於テ服役シタルトキハ其境内ニ於テ役ニ就キタル日)
 (日本國外ノ鎮戍ニ在リタルトキハ其鎮戍ニ臨ミタル日)

同 何年何月何日 某地ヨリ歸營

(外國戰ニ當リテハ歸港ノ日)

(内國戰ニ當リテハ戰地ヲ退キタル日)

(臨戰合圍地境内ニ於テ役ニ就キタルトキハ其役ヲ離レタル日)

(日本國外ノ鎮戍ニ在リシトキハ其鎮戍ヲ離レタル日)

同 何年何月何日 任何兵曹長

同 何年何月何日 任何兵少尉

同 何年何月何日 任何兵中尉

同 何年何月何日 豫備(後備)(退役)被仰付(免官)(免役)(死亡)

第一表 免除恩給表

年	官	數	下		士		兵	卒
			判	任	官	等		
十一年	六	二	十	三	四	等	三十六	圓
十二年	六	十二	圓	五十四	四十八	圓	三十七	圓
十三年	六	十四	圓	五十六	五十二	圓	三十八	圓
十四年	六	十六	圓	五十八	五十四	圓	三十九	圓
十五年	六	十九	圓	六十二	五十六	圓	四十一	圓
十六年	七	十二	圓	六十五	五十八	圓	四十三	圓
十七年	七	十五	圓	六十八	六十	圓	四十五	圓
十八年	七	十七	圓	七十	六十二	圓	四十六	圓
十九年	七	十九	圓	七十二	六十四	圓	四十七	圓
二十年	八	十一	圓	七十四	六十六	圓	四十八	圓
廿一年	八	十四	圓	七十六	六十八	圓	五十	圓
廿二年	八	十七	圓	七十八	七十	圓	五十二	圓
廿三年	九	十	圓	八十一	七十二	圓	五十四	圓
廿四年	九	十二	圓	八十三	七十四	圓	五十五	圓
廿五年	九	十四	圓	八十五	七十六	圓	五十六	圓

第二表 負傷増加恩給表

項官	判下		任		官士		兵卒
	二	等	三	等	四	等	
卅六年	九十六圓	八十七圓	八十七圓	七十八圓	七十八圓	五十七圓	
卅七年	九十九圓	八十九圓	八十九圓	八十二圓	八十二圓	五十九圓	
卅八年	百零二圓	九十二圓	九十二圓	八十四圓	八十四圓	六十一圓	
卅九年	百零五圓	九十五圓	九十五圓	八十六圓	八十六圓	六十三圓	
卅十年	百零七圓	九十七圓	九十七圓	八十八圓	八十八圓	六十四圓	
卅一年	百零九圓	九十九圓	九十九圓	九十圓	九十圓	六十五圓	
卅二年	百一十一圓	一百零一圓	一百零一圓	九十二圓	九十二圓	六十六圓	
卅三年	百一十四圓	一百零三圓	一百零三圓	九十四圓	九十四圓	六十八圓	
卅四年	百一十七圓	一百零五圓	一百零五圓	九十六圓	九十六圓	七十八圓	
卅五年	百二十圓	一百零八圓	一百零八圓	九十八圓	九十八圓	七十二圓	
卅六年	百二十二圓	一百一十圓	一百一十圓	一百圓	一百圓	七十三圓	
卅七年	百二十四圓	一百一十二圓	一百一十二圓	一百零二圓	一百零二圓	七十四圓	
卅八年	百二十六圓	一百一十四圓	一百一十四圓	一百零四圓	一百零四圓	七十五圓	
卅九年	百二十九圓	一百一十六圓	一百一十六圓	一百零六圓	一百零六圓	七十七圓	
卅十年	百三十二圓	一百一十九圓	一百一十九圓	一百零八圓	一百零八圓	七十九圓	

第三表 給助金表

項	判下		任		官	
	二	等	三	等	四	等
一項	五十三圓	四十八圓	四十二圓	三十二圓		
二項	四十五圓	四十一圓	三十六圓	二十七圓		
三項	三十八圓	三十四圓	三十圓	二十三圓		
四項	三十圓	二十七圓	二十四圓	十八圓		
五項	二十三圓	二十一圓	十八圓	十四圓		
六項	十五圓	十四圓	十二圓	九圓		

第四表 戰鬥及公務ノ爲メ死歿シタル者ノ寡婦孤兒扶助料

判下	判下		官士		兵卒
	二	等	三	等	
五十圓	四十六圓	四十四圓	四十圓	三十圓	

第五表 寡婦孤兒扶助料

判下	官士	兵卒
五十圓	四十六圓	四十圓

二										
四										
函館北海道廳下	宮古岩手縣	盛岡盛岡同縣	一ノ關同縣	佐沼宮城縣	秋田秋田縣	秋田鷹巢同縣	橫手同縣	酒田山形縣	山形新庄同縣	赤湯同縣
北閉伊 東閉伊 南閉伊 中閉伊 西閉伊	盛岡市 南岩手 紫波 稗貫 西和賀	東和賀 北岩手	江刺 膽澤 東磐井 西磐井	本吉 登米 栗原 氣仙	秋田市 南秋田 河邊 由利	鹿角 山本 北秋田	仙北 平鹿 雄勝	飽海 東田川 西田川	東村山 西村山 北村山 最上	山形市 南村山 東置賜 西置賜 南置賜 米澤市

第										
五										
第										
靜岡掛川同縣	靜岡靜岡縣	濱松靜岡縣	豐橋岡崎同縣	豐橋愛知縣	山田同縣	津四日市同縣	津三重縣	半田同縣	名古屋津島同縣	名古屋愛知縣
佐野 城東 富士 榛原 周知	益津 靜岡市 安倍 有渡 志田	磐田 長上 鹿玉 敷知 豐田 引佐 山名 濱名	額田 東賀茂 西賀茂 幡豆	渥美 八名 南設樂 北設樂 寶飯	北牟婁 南牟婁	奄藝 河曲 鈴鹿 度會 答志 英虞	飯野 多氣 桑名 員辨 三重 朝明	知多 碧海	海東 海西	名古屋市 愛知

三									
六					第				
三島同縣	金澤石川縣	七尾同縣	富山富山縣	富山高岡同縣	高山岐阜縣	岐阜岐阜縣	岐阜枇杷島愛知縣	御嵩岐阜縣	福井福井縣
駿東 庵原 君澤 田方 那賀 賀茂	石川 能美 江沼 金澤市 河北 羽咋	鹿島 珠洲 鳳至	富山市 上新川 下新川	高岡市 婦負 射水 礪波	大野 益田 吉城	岐阜市 厚見 各務 羽栗 中島 方縣 武儀	東春日井 西春日井 丹羽 葉栗 中島	可兒 土岐 加茂 惠那 郡上	福井市 足羽 吉田 阪井 大野

第									
第					第				
武生同縣	大垣岐阜縣	大阪大阪府	堺同縣	和歌山和歌山縣	新宮同縣	五條同縣	上野三重縣	大津彦根滋賀縣	大津同縣
敦賀 南條 今立 丹生	海西 上石津 下石津 多藝 不破 安八 大野 池田 本巢 席田 山縣	東區 南區 西區 北區 東成 住吉	丹北 高安 大縣 河內 若江 澁川 交野 設良 茨田 八上 志紀 石川 錦部 古市 丹南 安宿部 堺市 泉 大島 南 日根	和歌山市 海部 名草 日高 有田	東牟婁 西牟婁	那賀 伊都 奈良縣 宇智 吉野	阿科 山田 名張 滋賀縣 甲賀	伊賀 伊香 犬上 阪田 東淺井 神崎 愛知 阪田 東淺井	滋賀 栗田 野洲 蒲生 高島

第 七		第 八		第 九		第 十	
奈 瓦 京 都 府	京 都 三 輪 奈 瓦 縣	京 都 京 都 府	京 都 京 都 府	京 都 京 都 府	京 都 京 都 府	京 都 京 都 府	京 都 京 都 府
宇治 紀伊 久世	葛上 葛下 忍海 高市 廣瀨	山邊 式上 式下 十市 宇陀	上京區 下京區 愛宕	高野 乙訓	姫路市 節東 節西 加東 加西	神東 神西 多賀 印南	揖東 揖西 佐用 岡山縣 英田 吉野
赤松 赤穂	鳥取市 氣多 高草 八上 知頭	八東 邑美 法美 岩井	岡山市 御野 上道 邑久 和氣 磐梨	赤阪 津高 兒島	大庭 勝南 勝北 糸北 條 東北 條 東南 條	西北 條 西 西 條 真島 糸南 條	日野 會見 汗入 八橋
久米 河村	西成 島上 橋下	能勢 豐島	兵庫縣 河邊	神戶市 明石 美敷 加古 有馬	武庫 菟原 八部		

第 七		第 八		第 九		第 十	
洲 本 同 縣	豐 岡 兵 庫 縣	宮 津 京 都 府	福 知 山 同 縣	園 部 同 縣	廣 島 廣 島 縣	廣 島 可 部 同 縣	西 條 同 縣
津名 三原	朝來 城崎 美合 出石 京都府 竹野 中	氣多 養父 七美 二方 京都府 熊野 大飯	與謝 加佐 何鹿 福井縣 遠敷 三方	南桑田 北桑田 兵庫縣 多紀 氷上	天田 松井 兵庫縣	廣島市 佐伯 安藝	高宮 山縣 高田 沼田
							加茂 豐田
							御調 世羅 甲奴 神石 沼隈 蘆田
							品沼 安那 深津
							下道 小田 後月 淺口
							窪屋 都宇
							川上 上房 阿賀 哲多 賀陽
							高梁 同 縣
							尾道 廣島縣
							尾道 玉 島 岡山縣
							山口 山口縣
							吉敷 佐波 都濃 厚狹

第		九		山口	
德島	九龜高	九龜香川	西鄉同	濱田島根	松江
脇町同縣	長尾同縣	丸龜香川縣	西鄉同縣	濱田島根縣	松江縣
阿波麻植美馬三好	大内寒川三木小豆	多度那珂三野豐田	周吉穩地海士知夫	安濃暹摩邑智那賀美濃鹿足	三次廣島縣 三次三谿奴可三上惠蘇
	名東名西板野勝浦	高松市香川山田阿野鶴足			萩同縣 阿武見島美彌大津
					岩國同縣 玖珂大島熊毛

第		五		十	
宮崎	熊本	赤岡	高知	高知	松山
宮崎縣	八代同縣	赤岡同縣	須崎同縣	高知縣	宇和嶋同縣
宮崎北那賀南那賀東諸縣	天章	安藝香美長岡	高岡幡田	高知市土佐吾川	松山愛媛縣 松山市風早和氣温泉久米 伊豫上浮穴下浮穴喜多 東宇和西宇和北宇和 南宇和 野間越智桑村周布新居宇摩
	熊本市飽田「託摩」宇土 玉名 八代蘆北上益城下益城球磨				富岡同縣 那賀海部

六										
二		十				第				
長崎		福岡				佐賀		中津		
福江同縣	諫早同縣	佐世保同縣	長崎長崎縣	甘木同縣	久留米同縣	福岡同縣	柳川福岡縣	佐賀伊万里同縣	佐賀佐賀縣	中津大分縣
南松浦	南高來北高來	東彼杵北松浦壹岐石田	長崎市西彼杵	鞍手嘉麻穗波上座下座夜須	久留米市御井御原山本竹野 生葉上妻下妻	福岡市那珂精屋御笠席田怡土 志摩早良宗像	三潯山門三池	杵島藤津東松浦西松浦	佐賀市三根神崎基肆養父 小城佐賀	下毛宇佐玖珠日田

十										
一		十				宮崎				
鹿兒島		大分		鹿屋		延岡		宮崎		
小倉	行橋同縣	名瀨同縣	向田同縣	知覽同縣	鹿兒島鹿島縣	隅府熊本縣	竹田同縣	大分大分縣	鹿屋鹿島縣	延岡同縣
小倉福岡縣	京都仲津築城上毛田川	大島川邊(十島)	菱刈北伊佐出水高城薩摩甌島南伊佐	給黎穎娃揖宿川邊(十島ヲ除ク)阿多日置	鹿兒島市鹿兒島北大隅谿山桑原 西贈吹馱設熊毛始良	阿蘇菊池合志山鹿山本	北海部南海部大野直入	東國東西國東大分速見	東贈吹南諸縣肝屬南大隅	東臼杵西臼杵兒湯

四 第		三 第		二 第		一 第		名稱司令部所在地 名稱司令部所在地	師 團		兵
大 隊		名 古 屋		仙 臺		東 京			旅	團	
第 八	第 七	第 六	第 五	第 四	第 三	第 二	第 一	第 一	第 一	第 一	第 一
姬 路	大 阪	金 澤	名 古 屋	青 森	仙 臺	佐 倉	東 京	東 京	東 京	東 京	東 京
第 二 十	第 九	第 七	第 八	第 五	第 六	第 三	第 二	第 一	第 一	第 一	第 一
大 阪	大 阪	大 阪	名 古 屋	仙 臺	青 森	新 發 田	仙 臺	東 京	佐 倉	高 崎	東 京
諸 衛	衛 成	衛 成	衛 成	衛 成	衛 成	衛 成	衛 成	衛 成	衛 成	衛 成	衛 成

陸軍常備團隊配備表

考 備

警備隊設置迄ハ東京府管下小笠原島ハ麻布
 大隊區ニ屬スルヲ以テ之ヲ芝監視區ニ沖繩
 縣ハ鹿兒島大隊區ニ屬スルヲ以テ之ヲ鹿兒
 島監視區ニ屬セシム

考 備 考 ス	第六		第五	
	熊本		廣嶋	
	第十 二	第十 一	第十	第九
	小倉	熊本	松山	廣島
第廿四	第廿三	第廿二	第廿一	
		第六		
		第六		
		第六		
		第六		
		第六		
		第六		
	福岡	小倉	熊本	熊本
			松山	丸龜
				廣島
				廣島

一要砲兵警備隊憲兵及屯田兵ノ配備ハ別ニ定ムル所ニ依ル
 二歩兵第五聯隊第三大隊ハ函館ニ分屯シ工兵第四大隊ハ伏見ニ屯在

明治廿三年十月三十日印刷

全 年十一月一日出版

版權登錄

版權
所有

編輯兼
發行者
東京市神田區一ツ橋通町十一番地
河井源藏

印刷者
東京市神田區表神保町十番地
眞形龜吉

發兌元

陸軍御用書肆
東京市神田區一ツ橋通町十一番地
有 則 軒

發 賣 書 肆

大坂府堺市熊野町東一丁 有則軒第一支店

千葉縣市川町 有則軒第二支店

全 縣佐倉海隣寺町 有則軒第三支店

東京市麻布區三河臺町 有則軒第四支店

宮城縣仙臺市字大町三丁目 有則軒第五支店

群馬縣高崎町字宮本町 有則軒第六支店

神奈川縣橫須賀山王町 有則軒代理店

愛知縣豐橋町字吳服 高須廣治

全 縣名古屋市字小舟町 松田廣吉

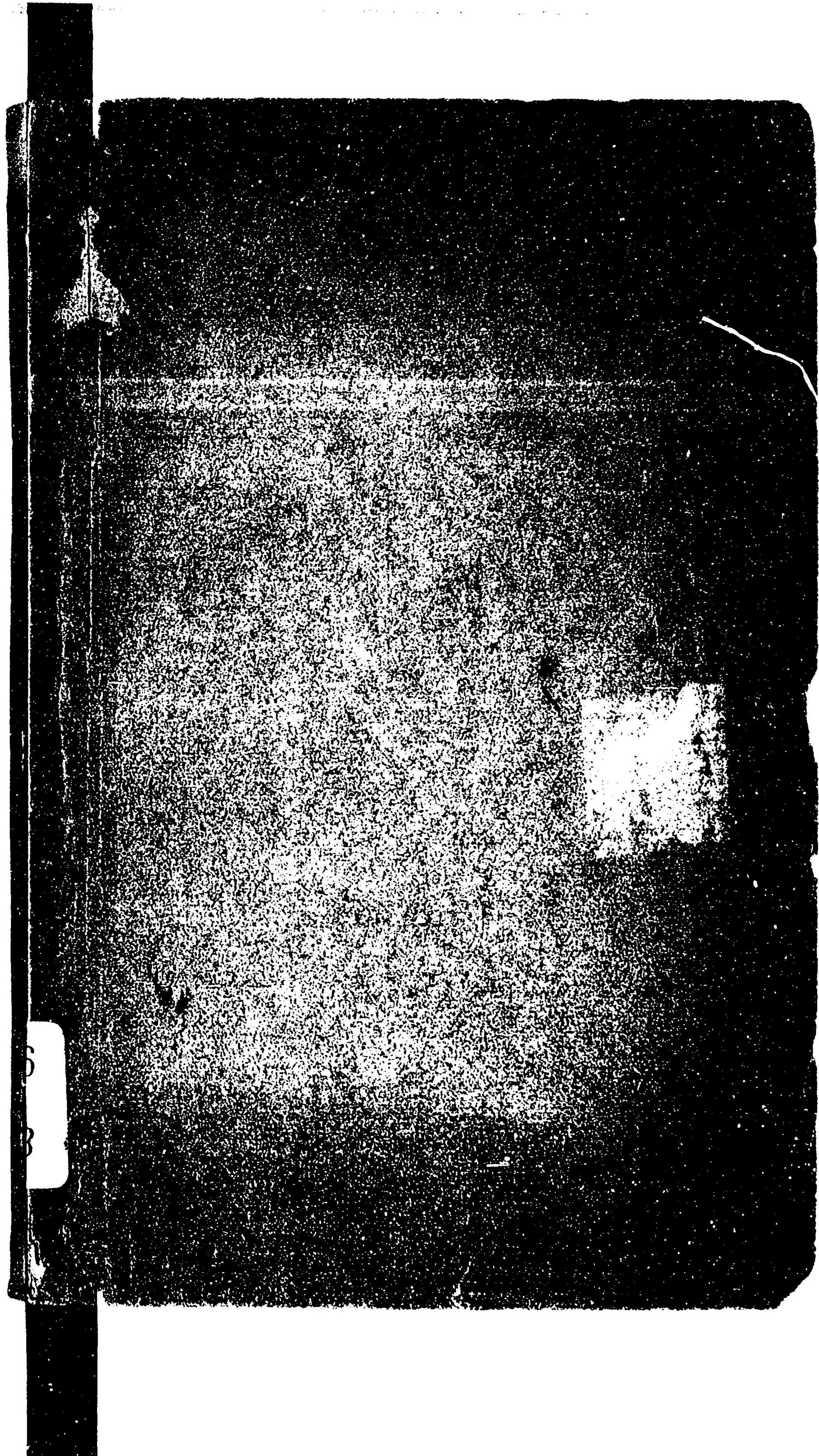
滋賀縣大津町字上京 澤田廣吉

石川縣金澤市字南町 池田善平

大坂市東區內本町二丁目 白仙堂

兵庫縣姫路市字東魚町 近藤喜保

廣島縣廣島市字橫町 松村善助



051229-000-8

特16-123

兵役者須知

河井 源藏/編

M23

BFA-0420

